

令和8年3月3日

令和8年第1回神奈川県議会定例会

文教常任委員会資料

(令和8年2月26日付託分)

教育委員会

令和8年度当初予算

- I 令和8年度当初予算の内容【教育委員会関係】…………… 1
- II 令和8年度一般会計当初予算歳出の主な事業【教育委員会関係】…………… 2
- III 令和8年度一般会計当初予算給与費明細書について【教育委員会関係】…………… 34
- IV 令和8年度一般会計当初予算継続費について【教育委員会関係】…………… 38
- V 令和8年度一般会計当初予算債務負担行為について【教育委員会関係】…………… 47

議案（条例その他）

- VI 神奈川県職員定数条例の一部を改正する条例等の概要【教育委員会関係】…………… 52

令和7年度2月補正予算（その1）

- VII 令和7年度2月補正予算（その1）の内容【教育委員会関係】…………… 54
- VIII 令和7年度一般会計2月補正予算（その1）給与費明細書について
【教育委員会関係】…………… 55
- IX 令和7年度一般会計2月補正予算（その1）継続費について【教育委員会関係】…………… 57
- X 令和7年度一般会計2月補正予算（その1）繰越明許費について
【教育委員会関係】…………… 67

令和7年度2月補正予算（その2）

- X I 令和7年度2月補正予算（その2）の内容【教育委員会関係】…………… 68
- X II 令和7年度一般会計2月補正予算（その2）歳出の事業【教育委員会関係】…………… 69
- X III 令和7年度一般会計2月補正予算（その2）繰越明許費について
【教育委員会関係】…………… 70

議案（令和7年度条例その他）

- X IV 神奈川県高等学校等教育改革促進基金条例の概要…………… 71
- X V 湘南方面特別支援学校（仮称）プール棟他新築及び本館他改修工事
（建築－第1工区）請負契約の内容…………… 73
- X VI 元野庭高校雨水地下貯留施設設置工事請負契約変更の内容…………… 74

I 令和8年度当初予算の内容【教育委員会関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内訳 科目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳				備考
				特定財源			一般財源	
				国庫支出金	県債	その他		
(款) 教育費	395,206,892	342,337,247	52,869,645	67,573,163	11,814,000	33,899,352	281,920,377	
(項) 教育総務費	51,027,585	40,144,381	10,883,204	1,773,780	7,326,000	19,600,959	22,326,846	
(項) 小学校費	93,198,366	87,453,137	5,745,229	23,529,049	—	23,660	69,645,657	
(項) 中学校費	55,028,251	49,382,825	5,645,426	13,592,888	—	10,078	41,425,285	
(項) 高等学校費	120,137,810	116,684,915	3,452,895	11,070,374	1,991,000	13,747,268	93,329,168	
(項) 特別支援学校費	47,319,572	42,239,256	5,080,316	5,640,550	1,286,000	109,183	40,283,839	
(項) 社会教育費	4,302,089	5,908,890	△1,606,801	142,735	1,211,000	408,185	2,540,169	
(項) 保健体育費	24,193,219	523,843	23,669,376	11,823,787	—	19	12,369,413	
小計	395,206,892	342,337,247	52,869,645	67,573,163	11,814,000	33,899,352	281,920,377	
						432	△432	その他 特定収入
教育委員会 計	395,206,892	342,337,247	52,869,645	67,573,163	11,814,000	33,899,784	281,919,945	

II 令和8年度一般会計当初予算歳出の主な事業【教育委員会関係】

1 11款 教育費 1項 教育総務費

- ・ 会計年度任用職員報酬等 3,548,084千円

④(1) 障害者雇用の推進 (1,854,789千円)

会計年度任用職員としての障害者の雇用に拡大する(330人 ⇒ 395人)。

(2) スクールロイヤーの配置 (5,046千円)

いじめ等の様々な課題に法的側面から支援を行うため、市町村立学校(政令市を除く)の対応に特化したスクールロイヤーを県教育委員会内に配置する(1人)。

- ・ 事務局運営費 168,493千円

学校教育活性化推進事業費(1,335千円)

教職員の意欲と能力の向上を図り、学校の主体的な取組を促進するため、県立学校等における教育力向上に資する事業に対して支援を行う。

④・ サポートオフィス運営費 21,698千円

就労経験の機会の提供を通して障害者の就労を支援するため、「神奈川県教育委員会サポートオフィス」(横浜市西区岡野、横浜市中区日本大通、藤沢市善行、座間市入谷西、足柄上郡大井町西大井)を運営する。

- ・ オフィス改善推進事業費 1,497,393千円

職員室等のオフィス環境を改善するため、備品の整備等を行う(54所属)。

- ・ 教職員健康診断費 495,001千円

メンタルヘルス対策推進費(7,927千円)

教職員への研修や精神科医等による相談を実施するとともに、ストレスチェックの結果をもとに精神科医が各学校に対し、職場環境改善の支援を行う。

- ・ 児童生徒指導推進費 69,464千円
 - (1) 不登校児童生徒等の学び継続事業費補助 (19,042千円)

不登校の児童・生徒が安心して過ごせる居場所を確保するため、市町村立学校（政令市を除く）における校内教育支援センターを設置する市町村に対して補助する（8市）。
 - (2) SNSを活用したいじめ等相談事業費 (20,996千円)

生徒が様々な悩みを気軽に相談できるよう、SNSを活用した相談体制を整備する。
 - (3) いじめ問題対策推進費 (3,421千円)

いじめ問題に関する連絡協議会及び調査会を開催するとともに、いじめの重大事態に対し、第三者による調査を実施する体制を整備する。
 - (4) 帰国・外国人児童生徒等教育推進事業費補助 (21,672千円)

地域人材を活用し、帰国・外国人児童生徒等の市町村立学校への受入促進等に取り組む市町村（政令市・中核市を除く）に対して補助する（8市町）。
- ・ スクールカウンセラー等配置事業費 925,751千円
 - (1) かながわ子どもサポートドックの推進 (890,023千円)

学校を支援のプラットフォームとして、様々な困難を抱える子どもを早期に把握し、相談から医療・福祉へつなぐため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを配置し、「かながわ子どもサポートドック」を推進する。
 - (2) 学びの多様化学校連携推進事業費 (5,771千円)

不登校の生徒に配慮した教育を行う学びの多様化学校へスクールカウンセラーを配置する（3人）。
 - (3) 不登校児童・生徒支援強化事業費 (9,064千円)

市町村立小・中学校（政令市を除く）において、不登校の児童・生徒を対象にオンラインによる支援を行うため、オンライン支援拠点の公立中学校にスクールカウンセラーを配置する（7人）。

(4) 県立高校不登校生徒支援強化事業費 (20,893千円)

不登校の生徒への登校支援や進路支援など、社会的自立に向けたサポートを行うため、県立高校及び総合教育センター（藤沢市善行）にスクールソーシャルワーカーを配置する（31人）。

・ 不登校の子ども支援充実事業費 18,064千円

不登校やひきこもりの子どもの社会的自立を支援するため、フリースクール等と連携して、メタバースによる学びの場や居場所の提供等を行う。

・ 指導研究調査諸費 429,699千円

⑨ 日本語を母語としない生徒支援調査事業費 (2,592千円)

日本語を母語としない県立高校生徒への支援の充実に向けて、同時翻訳機能を有する機器を試行導入し、効果や課題等について検証を行う。

・ かながわ学力向上実践推進事業費 7,439千円

子どもの不登校や問題行動等の未然防止を図るため、市町村教育委員会と連携して、分かる授業、学ぶ楽しみを実感できる授業を展開するなど、魅力ある学校づくりを進める。

・ 保健安全指導費 6,029千円

県立学校生理用品配備事業費 (3,283千円)

生徒が、生理用品の確保に不安を感じることなく、より安心して学校生活を送れるよう、すべての県立学校で女子トイレに生理用品を配備する。

・ 部活動奨励事業費 277,091千円

(1) 部活動安全対策事業費 (4,018千円)

ケガ防止や熱中症対策等、安心・安全な部活動の環境づくりを行うため、専門的な知識や技術を持った指導者等の派遣や、指導者・生徒への研修を行う。

⑩ (2) 部活動指導員配置事業費 (74,905千円)

県立高校で部活動の顧問として指導等を行う部活動指導員の配置を拡充する（49人 ⇒ 53人）。

- (3) 部活動指導員配置促進事業費補助（70,057千円）
公立中学校において部活動指導員を配置する市町村（政令市を除く）に対して補助する（19市町）。

- ④(4) 部活動の地域展開の推進（38,329千円）
公立中学校の部活動の地域展開を推進するため、地域クラブの活動費への支援や、コーディネーターの配置の拡充等を行う。
また、新たに平日における実証事業を行う。

- ④(5) 令和9年度全国高等学校総合体育大会準備費（72,180千円）
令和9年度に南関東ブロック（神奈川県、山梨県、千葉県、東京都）で開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）を円滑に運営するため、会場地自治体、競技団体、高体連専門部等の関係機関と連携して開催準備を行う。

- ・ 特別支援教育振興費 445,729千円

- ④ 医療的ケア支援体制整備事業費（435,000千円）
県立特別支援学校に配置する看護師を増員（79人 ⇒ 83人）するとともに、福祉車両等による通学支援を実施する。

- ・ 教育課程研究費 50,191千円

- (1) インクルーシブ教育推進研究事業費（8,444千円）
インクルーシブ教育実践推進校における相互理解を深める教育活動の推進のほか、県民向けフォーラム等を開催する。

- ④(2) 幼保こ小の架け橋プログラム促進費（10,265千円）
幼児期及び架け橋期（5歳児から小学校1年生の2年間）における教育の質を向上させるため、幼児教育センター（仮称）を県教育委員会内に設置し、市町村や小学校、幼児教育施設へコーディネーターの派遣等を行う。

- ④ ・ フルインクルーシブ教育推進事業費 81,309千円
フルインクルーシブ教育推進市町村に指定した海老名市と連携してメタバースを活用した普及啓発等を行うとともに、海老名市立の全小・中学校（19校）に教育相談コーディネーターの負担軽減を目的とした非常勤講師を新たに配置する。

(5) 県立学校問題解決サポートダイヤルの運営（13,206千円）
学校と保護者・地域住民との間で生じた困難な問題について、解決に向けたサポートを行うため、県教育委員会内に設置した県立学校問題解決サポートダイヤルを運営する。

(6) 市町村立学校働き方改革加速化補助金（450,000千円）
市町村立学校（政令市を除く）の教員の働き方改革を加速させるため、令和7年度から令和9年度までの臨時的・特例的な措置として、市町村が行う働き方改革に資する事業に対して補助する。

⑨ (7) 県立学校働き方改革アドバイザーの派遣（760千円）
県立学校に外部講師のアドバイザーを派遣し、専門的な見地から働き方改革の加速化に向けた助言や指導を行う。

・ 教育委員会ネットワーク運営費 342,064千円

⑩ (1) 教育委員会ネットワーク基盤再構築事業費（40,000千円）
教育の情報化や校務DXを推進するため、基盤である教育委員会ネットワークシステムを再構築する（令和10年度運用開始）。

(2) 教育委員会ネットワーク回線整備事業費（51,962千円）
県立学校においてICTを活用した教育を推進するため、高速かつ安定的に利用できる教育委員会ネットワーク回線を整備する。

(3) ヘルプデスク設置運営費（63,888千円）
教員が利用するネットワーク、パソコン、システム等に関する問合せ対応やネットワーク障害発生時の一部対応作業を行うヘルプデスクを運営する。

(4) 統合型校務支援システム事業費（50,556千円）
県立特別支援学校において校務を効率化するため、統合型校務支援システムを運用する。

⑪ ・ 校務パソコン整備費 488,117千円
常勤教員に1人1台の校務パソコンを継続配備するとともに、非常勤講師等への追加配備を行う。

- 校内ネットワーク整備費 1,046,042千円
 - (1) 校内ネットワーク基盤整備費 (682,486千円)

校内のネットワークにおいて、通信速度の高速化や情報セキュリティの向上等を図るため、基幹機器等の更新を行う。
 - ④(2) 生徒用無線LAN等の整備 (313,177千円)

1人1台端末を有効活用できるよう、県立学校に無線LANのアクセスポイント等を整備し、円滑な通信環境を確保する。
- ⑨ • 生成AI活用事業費 2,475千円

県立学校管理職の業務負担を軽減するため、生成AIを活用した校務サポートシステムを運用する。
- GIGAスクール構想推進事業費 11,996,938千円
 - ④市町村立小・中学校における1人1台端末等の更新

(11,837,061千円)

1人1台端末等を計画的に更新するため、公立学校情報機器整備基金を活用して、市町村に対して補助する(約32万台分)。
- 県立ふれあいの村改修工事費 350,600千円

足柄ふれあいの村(南足柄市広町)において、空調設備の改修工事や屋上防水工事等を行うとともに、愛川ふれあいの村(愛川町半原)において、センターキャビンの耐震・老朽化対策工事を行う。
- 教育施設各所営繕費 3,809,861千円

教育施設照明LED化事業費 (1,986,020千円)

令和9年度までに教育施設の照明を原則LED化するため、工事を順次実施する。
- 教育施設環境整備費 310,842千円

総合教育センター旧庁舎活用推進工事関連費 (41,844千円)

総合教育センター旧善行庁舎跡地(藤沢市善行)の利活用を目的として、旧庁舎除却工事完了後の測量等を行う。
- 学校施設長寿命化対策費 5,022,180千円

生徒等の安全確保のため、学校施設の老朽化対策工事等を行う。

- ・ 県立学校空調設備整備費 2,296,834千円
- ④ 県立高校等における体育館空調整備の加速化（536,000千円）
生徒の熱中症対策や、災害時の避難対策の充実を図るため、避難所に指定された県立高校等における空調設備の整備を拡充（設計：6校、工事：3校）するとともに、全校整備に向けて、新たに民間活力を活用した整備手法の調査・検討を行う。
- ・ 相談事業費 69,506千円
24時間子どもSOSダイヤル事業費（57,532千円）
児童・生徒や保護者等が、いつでも相談できるよう、24時間の電話相談体制を整備する。

2 11款 教育費 2項 小学校費

- ・ 給与費 90,734,967千円
- ・ 会計年度任用職員報酬等 2,279,094千円

④ (1) 小学校における教科担任制の推進

市町村立小学校（政令市を除く）の中・高学年で実施している教科担任制の対象校を拡大して実施する（108人 ⇒ 132人）。

(2) 小学校外国語教育（英語）における指導体制の充実

市町村立小学校（政令市を除く）において、質の高い英語教育を行うとともに、学習指導要領の円滑な実施と学級担任の負担軽減を図るため、専科教員を配置する（68人）。

(3) スクール・サポート・スタッフの全校配置（538,561千円）

採点業務など教員が行う業務を補助するスクール・サポート・スタッフを全市町村立小学校（政令市を除く）に配置する（323人）。

(4) 教頭マネジメント支援員の配置（65,467千円）

教職員の勤務管理事務等を支援するため、市町村立小学校（政令市を除く）に教頭マネジメント支援員を配置する（17人）。

(5) インクルーシブ教育校内支援体制整備事業（111,640千円）

市町村立小学校（政令市及び海老名市を除く）における支援体制を整備するため、教育相談コーディネーターの負担軽減を目的とした非常勤講師を配置する（29市町村、29校）。

- (6) 学級経営支援のための非常勤講師の配置（24,092千円）
市町村立小学校（政令市を除く）において、組織的・計画的な児童指導をコーディネートするため、退職教員を配置する（20人）。
- (7) 学級運営等の改善のための非常勤講師の配置（30,664千円）
市町村立小学校（政令市を除く）において、複数の教員によるきめ細かな指導を行うため、正常な授業ができない状況になった学級のある学校に対して非常勤講師を配置する（39人）。

3 11款 教育費 3項 中学校費

- ・ 給与費 53,601,339千円
- ・ 会計年度任用職員報酬等 1,182,235千円

- ⑨(1) 中学校における35人以下学級の実施
市町村立小学校（政令市を除く）において完成した35人以下学級を中学校でも切れ目なく実現するため、中学校1年生において35人以下学級を実施する（139人増）。
- (2) 問題行動等の防止のための非常勤講師の配置（15,264千円）
市町村立中学校（政令市を除く）において、複数の教員によるきめ細かな指導を行うため、緊急の対応を必要とする学校に対して非常勤講師を配置する（20人）。
- (3) 中学校夜間学級の運営支援
神奈川総合産業高等学校（相模原市南区文京）の施設を活用し、相模原市が設置した大野南中学校分校夜間学級について、同市以外（横浜市、川崎市域を除く）の生徒を受け入れるため、教員を派遣するなどの支援を行う。
- (4) スクール・サポート・スタッフの全校配置（291,791千円）
採点業務など教員が行う業務を補助するスクール・サポート・スタッフを全市町村立中学校（政令市を除く）に配置する（175人）。
- (5) 教頭マネジメント支援員の配置（23,107千円）
教職員の勤務管理事務等を支援するため、市町村立中学校（政令市を除く）に教頭マネジメント支援員を配置する（6人）。

(6) 別室登校等の児童・生徒の支援 (82,476千円)

全中学校区（政令市を除く）を対象として、学校内の子どもの居場所を確保するため、児童・生徒の別室登校等を支援する支援員を配置する。

4 11款 教育費 4項 高等学校費

・ 維持運営費 6,001,349千円

統合型校務支援システム事業費 (124,539千円)

県立高校等において校務を効率化するため、統合型校務支援システムを運用する。

・ 中等教育学校維持運営費 22,163千円

⑨ 県立中等教育学校給食施設整備費 (17,747千円)

県立中等教育学校2校の前期課程において、給食導入に向けた施設整備等を行う。

・ 公立高等学校就学支援事業費 14,439,311千円

公立高等学校等就学支援金等の支給 (14,338,300千円)

公立高校等の授業料を無償とするため、公立高等学校等就学支援金等を支給する。

・ 給与費 85,382,702千円

・ 会計年度任用職員報酬等 7,330,512千円

(1) インクルーシブ教育実践推進校の教職員配置

知的障がいのある生徒が入学するインクルーシブ教育実践推進校において、インクルーシブ教育推進担当教員等を配置する (18校)。

(2) 業務アシスタントの全校2名配置 (1,095,552千円)

教員以外の者でも対応可能な業務を行う「業務アシスタント」を全県立高校等へ2名ずつ配置する (270人)。

・ 県立高校改革事業費 2,672,756千円

(1) 県立高校指定校事業費 (14,053千円)

県立高校改革実施計画に掲げるグローバル教育や理数教育、STEAM教育等について、指定した学校が指導内容や方法等を研究開発し、その成果を各校に普及するなど、質の高い教育の充実に取り組む。

- (2) 生徒の英語力向上の推進（390,489千円）
全県立高校等にネイティブスピーカーの外国語指導助手（ALT）を派遣するとともに、生徒の英語資格・検定試験の受験を促進するための支援等を行う。
- ④(3) 高校生学習活動コンソーシアム事業費（33,573千円）
県立高校等と外部機関との連携やインターンシップの充実を図るため、県立高校等に配置するコンソーシアムサポーター（10人）の任用期間を拡充する（46週 ⇒ 52週）。
- ④(4) 専門学科デュアルシステム推進事業費（9,470千円）
農業、工業などの専門学科において長期間の企業実習を推進するため、専門的見地からコーディネートできる人材の配置を行う。
また、まなびや基金への寄附を活用して、県外産業体験交流活動を実施し、実践的な職業教育を行う。
- (5) 高校生国際交流支援事業費（11,182千円）
友好交流地域である米国メリーランド州及び台湾新北市へ県内の高校生を教育特使として派遣する。
- (6) コミュニティ・スクール推進事業費（4,876千円）
保護者や地域の住民が学校運営に参画し、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するため、すべての県立高校等（135校）において学校運営協議会により学校評価等を行う。
- (7) 高等学校用パソコン借上整備費（1,530,742千円）
県立高校等における1人1台端末の活用やICTを活用した生徒の学習活動の充実を図るため、パソコン教室の情報機器の更新等を行う。
- (8) 中等教育学校用パソコン整備費（22,845千円）
県立中等教育学校の前期課程における1人1台端末環境の確保のため、タブレット端末の計画的な更新を行う（352台）。

(9) 高等学校DX加速化推進事業費 (134,000千円)

ICTを活用した文理横断的な学びの強化等を行う県立高校等(DXハイスクール)において、情報機器の購入や講師派遣等、必要な環境を整備する(28校)。

- ・ 特色ある高校づくり推進事業費 345,122千円
スーパーサイエンスハイスクール配置事業費 (25,887千円)
スーパーサイエンスハイスクール指定校において、実験・実習における教員への支援等を行うため、会計年度任用職員を配置する。

- ・ 高等学校施設整備工事費 2,092,160千円
- ・ 高等学校施設整備工事設計調査費 173,785千円
- ・ 高等学校施設整備工事関連費 679,072千円

(1) 耐震対策等事業 (2,258,902千円)

生徒等の安全確保のため、体育館等の耐震補強工事等を行う。

(2) 県立高校改革にかかる施設整備 (425,691千円)

県立高校改革実施計画に伴う再編・統合等に必要な整備を行う。

⑧(3) 県立学校におけるバリアフリー化の推進 (83,710千円)

新まなびや計画において、県立学校のバリアフリースイールの整備など環境整備に取り組むとともに、エレベーターの新設を行う。

⑨・ 新たな学校施設再整備計画策定費 51,000千円

現行の新まなびや計画が令和9年度で終了することに伴い、建替えを柱とする新たな学校施設再整備計画を策定するため、現況調査等を実施する。

5 11款 教育費 5項 特別支援学校費

- ・ 会計年度任用職員報酬等 2,426,668千円

(1) スクール・サポート・スタッフの全校配置 (5,003千円)

採点業務など教員が行う業務を補助するスクール・サポート・スタッフを全市立特別支援学校(政令市を除く)に配置する(3人)。

(2) 業務アシスタントの全校2名配置 (235,340千円)

教員以外の者でも対応可能な業務を行う「業務アシスタント」を全県立特別支援学校へ2名ずつ配置する(58人)。

④(3) 通学支援員の配置 (81,872千円)

児童・生徒の通学を支援するため、通学支援員を配置する(15校33人 ⇒ 16校34人)。

・ 維持運営費 4,377,555千円

④(1) 特別支援学校スクールバス運営費 (2,323,575千円)

県立特別支援学校の児童・生徒の通学を支援するため、スクールバスを増便する(132台 ⇒ 140台)。

④(2) 特別支援学校通学支援事業費 (435,937千円)

県立特別支援学校の高等部知的障害教育部門の生徒のうち、障がいの状態等により公共交通機関での通学が難しい生徒に対し、学びの保障の観点からマイクロバスを増便する(30台 ⇒ 34台)。

・ 就学奨励費 920,597千円

特別支援学校就学奨励費 (916,716千円)

県立特別支援学校における1人1台端末環境の確保のため、高等部新1年生の端末など、就学に要する経費を支給する。

・ 特別支援学校施設整備費 2,521,354千円

(1) 横浜東部方面特別支援学校新築工事設計費 (87,500千円)

旧菅田小学校跡地(横浜市神奈川区菅田町)に県立特別支援学校(知的障害教育部門及び肢体不自由教育部門)を新設するため、基本設計を行う。

(2) 川崎南部方面特別支援学校新築工事費 (1,009,000千円)

旧河原町小学校跡地(川崎市幸区河原町)に県立特別支援学校(知的障害教育部門)を新設するため、新築工事を行う。

(3) 湘南方面特別支援学校整備工事費 (1,116,000千円)

総合教育センター旧亀井野庁舎(藤沢市亀井野)に県立特別支援学校の肢体不自由教育部門を設置するため、増改築工事を行う。

⑨(4) 藤沢支援学校改修工事設計費 (52,000千円)

藤沢支援学校(藤沢市亀井野)の受入枠の拡大及び老朽化に対応するため、改修工事等に向けた基本設計を行う。

- ・ 特別支援学校情報教育推進費 238,758千円

特別支援学校情報機器整備費 (237,863千円)

県立特別支援学校における1人1台端末環境の確保のため、小・中学部の情報機器の更新等を行うとともに、タブレット端末を新規配備する(192台)。

6 11款 教育費 6項 社会教育費

- ・ 地域教育力強化推進事業費 267,231千円

(1) 地域学校協働活動推進事業費補助 (263,029千円)

放課後や週末等に地域住民の参画のもと、学習や交流活動等を行う「放課後子ども教室」を実施する市町村(政令市・中核市を除く)に対して補助する(26市町村177箇所)。

また、地域と学校が連携・協働して子どもたちの成長を支え、地域住民の参画によって行われる活動を実施する市町村(政令市・中核市を除く)に対して補助する(19市町267箇所)。

さらに、学習支援が必要な中学生等に対して、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図る「地域未来塾」を実施する市町村(政令市・中核市を除く)に対して補助する(4市町71箇所)。

(2) 地域学校協働活動推進事業費(県立学校) (2,330千円)

地域と学校が連携・協働して子どもたちの成長を支え、地域住民の参画によって行われる活動を県立学校で実施する(5校)。

(3) 家庭教育支援総合推進事業費補助 (1,528千円)

家庭教育や子育てについての学習機会の提供や親子参加型行事の実施、相談対応等の保護者への支援に取り組む市町村(政令市・中核市を除く)に対して補助する(4市町)。

- ・ 県立図書館費 1,302,246千円
 県立図書館（横浜市西区紅葉ヶ丘）の再整備（1,019,514千円）
 耐震補強、外壁の改修、各種設備及び内装の更新のため、前川國男館の改修工事を行うとともに、収蔵館の改修工事完了に伴い、外部倉庫に保管していた資料を移転する。

- ・ 金沢文庫費 94,651千円
 ⑨ 金沢文庫（横浜市金沢区金沢町）の改修工事等（13,200千円）
 老朽化対策工事に向けた基本設計を行う。

- ・ 歴史博物館費 830,419千円
 歴史博物館（横浜市中区南仲通）の改修工事等（679,986千円）
 照明設備改修工事及び展示ケースの改修を行う。

- ・ 社会教育施設等長寿命化・収蔵総合対策費 7,607千円
 金沢文庫の老朽化対策工事に向けたアスベスト調査を行う。

- ・ 文化財調査費 12,034千円
 民俗芸能調査事業費（2,234千円）
 貴重な県内の民俗芸能の保存・継承の基礎資料とするとともに、県民の郷土に対する愛着を育むため、民俗芸能の現状等を記録する「記録保存」の詳細調査を行う。

- ⑩ ・ 指定文化財保存修理等補助金 437,128千円
 県内の国及び県指定文化財を適切に保存し、地域の魅力創出や活性化につなげるため、文化財所有団体や市町村等が行う指定文化財の保存修理事業や公開・活用事業等に対して補助する。

- ・ 埋蔵文化財センター維持管理費 40,433千円
 埋蔵文化財センター（横浜市南区中村町）の改修工事（8,400千円）
 本館のエレベーターの改修工事を行うとともに、1階トイレの改修工事に向けた実施設計を行う。

7 11款 教育費 7項 保健体育費

- ・ 県立学校給食等実施費 20,364千円

夜間定時制13校の生徒が、栄養バランスの良い食事をとることで学ぶ姿勢を整えられるよう、生徒の費用負担を軽減した夕食を提供する。

- ⑨ 学校給食費負担軽減事業費 23,662,517千円

公立小学校等の給食費の保護者負担を軽減させるため、国の制度に基づき市町村に対して補助する。

また、県立特別支援学校小学部については、県独自の支援も実施し、給食費を無償化する。

関係資料

- 1 変化の激しい社会に適応できる人材の育成
- 2 教員の働き方改革の加速化
- 3 共生社会の実現に向けた教育等の推進
- 4 誰一人取り残されない学びの保障
- 5 県立学校施設再整備計画(新まなびや計画)等の推進
- 6 社会教育施設の整備等

1 変化の激しい社会に適応できる人材の育成

8年度当初 15,600,677千円

【基本的な考え方】

1人1台端末を活用した学校DX等を推進し、教育活動等の充実を図るため、市町村立学校における端末更新への補助や、県立学校におけるネットワーク基盤の整備等を行う。

また、デジタル等成長分野を支える人材育成を強化するため、ICTを活用した文理横断的で探究的な学びを強化するなど、変化の激しい社会に適応できる人材を育成する。

(1) GIGAスクール構想等に基づく学校DXの推進 14,846,173千円

ア 市町村立小・中学校における1人1台端末等の更新

1人1台端末等を計画的に更新するため、公立学校情報機器整備基金を活用して、市町村に対して補助する(約32万台分)。	11,837,061千円
---	--------------

イ 県立中等教育学校における1人1台端末の更新

県立中等教育学校の前期課程における1人1台端末環境の確保のため、タブレット端末の計画的な更新を行う(352台)。	22,845千円
--	----------

ウ 県立特別支援学校における情報機器等の整備

県立特別支援学校における1人1台端末環境の確保のため、小・中学部の情報機器の更新等を行うとともに、タブレット端末を新規配備する(192台)。 また、高等部新1年生の端末について、就学奨励費を活用して整備する。	301,883千円
---	-----------

エ 県立学校の校内ネットワーク基盤の整備

校内のネットワークにおいて、通信速度の高速化や情報セキュリティの向上等を図るため、基幹機器等の更新を行う。	682,486千円
---	-----------

オ 生徒用無線LAN等の整備

1人1台端末を有効活用できるよう、県立学校に無線LANのアクセスポイント等を整備し、円滑な通信環境を確保する。	313,177千円
---	-----------

カ DXハイスクールの推進

ICTを活用した文理横断的な学びの強化等を行う県立高校等(DXハイスクール)において、情報機器の購入や講師派遣等、必要な環境を整備する(28校)。	134,000千円
---	-----------

キ その他

高等学校用パソコン借上整備費など2事業	1,554,721千円
---------------------	-------------

(2) 理数教育、グローバル人材等の育成 457,211千円

ア 生徒の英語力向上の推進

全県立高校等にネイティブスピーカーの外国語指導助手(ALT)を派遣するとともに、生徒の英語資格・検定試験の受験を促進するための支援等を行う。	406,089千円
--	-----------

イ 高校生国際交流支援事業費

友好交流地域である米国メリーランド州及び台湾新北市へ県内の高校生を教育特使として派遣する。	11,182 千円
---	-----------

ウ スーパーサイエンスハイスクールに対する体制整備

スーパーサイエンスハイスクール指定校において、実験・実習における教員への支援等を行うため、会計年度任用職員を配置する。	25,887 千円
---	-----------

エ 県立高校指定校事業費

県立高校改革実施計画に掲げるグローバル教育や理数教育、STEAM教育等について、指定した学校が指導内容や方法等を研究開発し、その成果を各校に普及するなど、質の高い教育の充実に取り組む。	14,053 千円
--	-----------

オ 小学校外国語教育（英語）における指導体制の充実

市町村立小学校（政令市を除く）において、質の高い英語教育を行うとともに、学習指導要領の円滑な実施と学級担任の負担軽減を図るため、専科教員を配置する（68人）。	人件費対応
---	-------

(3) キャリア教育等の推進 53,323 千円

㊦ ア 高校生学習活動コンソーシアム事業費

県立高校等と外部機関との連携やインターンシップの充実を図るため、県立高校等に配置するコンソーシアムサポーター（10人）の任用期間を拡充する（46週 ⇒ 52週）。	33,573 千円
---	-----------

イ その他

専門学科デュアルシステム推進事業費など3事業	19,750 千円
------------------------	-----------

(4) GREEN×EXPO 2027 に向けた取組 171,790 千円

㊦ ア GREEN×EXPO 2027 校外学習支援事業費（国公立分）

県内の希望する国公立学校（横浜市立学校を除く）が校外学習等で来場する機会を提供するため、令和9年度の入場料の支援に向けて、コーディネートを行う事務局を設置する。	171,790 千円
--	------------

(5) 令和9年度全国高等学校総合体育大会に向けた取組 72,180 千円

㊦ ア 令和9年度全国高等学校総合体育大会準備費

令和9年度に南関東ブロック（神奈川県、山梨県、千葉県、東京都）で開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）を円滑に運営するため、会場地自治体、競技団体、高体連専門部等の関係機関と連携して開催準備を行う。	72,180 千円
---	-----------

2 教員の働き方改革の加速化

8年度当初 7,538,015 千円

【基本的な考え方】

働き方改革を推進し、教員の長時間勤務を是正するとともに、全ての教員のウェルビーイングを向上させ、子どもたちへのより良い教育を実現するため、県・市町村・学校などが連携して教員の働き方改革を加速させる。

(1) 県立学校の取組 5,334,781 千円

ア 業務アシスタント等の配置

(ア) 業務アシスタントの全校2名配置

教員以外の者でも対応可能な業務を行う「業務アシスタント」を全県立学校へ2名ずつ配置する(328人)。	1,330,892 千円 (人件費対応)
--	-------------------------

㊦ (イ) 部活動指導員配置事業費

県立高校で部活動の顧問として指導等を行う部活動指導員の配置を拡充する(49人 ⇒ 53人)。	74,905 千円
--	-----------

(ウ) 教員のICT活用支援体制の充実

教員のICT活用の充実を図るため、県立学校にICTサポーターを配置するとともに、ICT支援員を派遣する。	221,523 千円
--	------------

(エ) スクールカウンセラー等の配置

すべての県立高校等にスクールカウンセラーを週1日配置する(138人)とともに、県教育委員会内にスーパーバイザーを配置する(1人)。また、すべての県立高校等にスクールソーシャルワーカーを週1日配置する(138人)。	394,564 千円
--	------------

(オ) その他

ハイスクール人材バンクなど4事業	673,142 千円
------------------	------------

イ 校務DXの推進

(ア) 統合型校務支援システム事業費

すべての県立学校において校務を効率化するため、統合型校務支援システムを運用する。	175,095 千円
--	------------

(イ) 高等学校採点システム事業費

教員の定期テスト等の採点業務の効率化を図るため、採点システムを運用する。	26,994 千円
--------------------------------------	-----------

(ウ) 学校・家庭連絡システム整備費

学校と保護者との間の迅速な連絡・情報共有を図るため、学校・家庭連絡システムを運用する。	17,160 千円
---	-----------

(エ) グループウェアシステム開発運営費

教員間の情報共有をより円滑にするため、グループウェアシステム等の再構築に向けた開発を行う(令和9年度運用開始)。	136 千円
--	--------

⑨ (オ) 生成AIによる校務支援事業費

県立学校管理職の業務負担を軽減するため、生成AIを活用した校務サポートシステムを運用する。	2,475 千円
---	----------

(カ) ヘルプデスク設置運営費

教員が利用するネットワーク、パソコン、システム等に関する問合せ対応やネットワーク障害発生時の一部対応作業を行うヘルプデスクを運営する。	63,888 千円
---	-----------

⑩ (キ) 教育委員会ネットワークシステムの再構築

教育の情報化や校務DXを推進するため、基盤である教育委員会ネットワークシステムを再構築する（令和10年度運用開始）。	40,000 千円
--	-----------

(ク) その他

校務パソコン整備費など12事業	794,721 千円
-----------------	------------

ウ オフィス環境の改善等

(ア) 県立学校問題解決サポートダイヤルの運営

学校と保護者・地域住民との間で生じた困難な問題について、解決に向けたサポートを行うため、県教育委員会内に設置した県立学校問題解決サポートダイヤルを運営する。	13,206 千円
--	-----------

⑪ (イ) 県立学校働き方改革アドバイザーの派遣

県立学校に外部講師のアドバイザーを派遣し、専門的な見地から働き方改革の加速化に向けた助言や指導を行う。	760 千円
---	--------

(ウ) オフィス環境の改善

職員室等のオフィス環境を改善するため、備品の整備等を行う（54所属）。	1,497,393 千円
-------------------------------------	--------------

(エ) メンタルヘルス対策推進費

教職員への研修や精神科医等による相談を実施するとともに、ストレスチェックの結果をもとに、職場環境改善の支援を行う。	7,927 千円
---	----------

(2) 市町村立学校への支援

2,203,234 千円

ア スクール・サポート・スタッフ等の配置

(ア) スクール・サポート・スタッフの全校配置

採点業務など教員が行う業務を補助するスクール・サポート・スタッフを全市町村立小・中・特別支援学校（政令市を除く）に配置する（501人）。	835,355 千円 （人件費対応）
--	-----------------------

(イ) 教頭マネジメント支援員の配置

教職員の勤務管理事務等を支援するため、市町村立小・中学校（政令市を除く）に教頭マネジメント支援員を配置する（23人）。	88,574 千円 （人件費対応）
---	----------------------

(ウ) スクールカウンセラー等の配置

市町村立小・中学校等にスクールカウンセラー（269人）及びスクールソーシャルワーカー（55人）を配置する。	495,459 千円
---	------------

⑧ (I) 小学校における教科担任制の推進

市町村立小学校（政令市を除く）の中・高学年で実施している教科担任制の対象校を拡大して実施する（108人 ⇒ 132人）。	人件費対応
--	-------

⑨ (I) 中学校における35人以下学級の実施

市町村立小学校（政令市を除く）において完成した35人以下学級を中学校でも切れ目なく実現するため、中学校1年生において35人以下学級を実施する（139人増）。	人件費対応
--	-------

イ 補助事業等

(7) 市町村立学校働き方改革加速化補助金

市町村立学校（政令市を除く）の教員の働き方改革を加速させるため、令和7年度から令和9年度までの臨時的・特例的な措置として、市町村が行う働き方改革に資する事業に補助する。 ＜補助率＞ ・300万円までは10/10、300万円を超える額は1/2又は1/3	450,000千円
---	-----------

(I) 部活動指導員配置促進事業費補助

公立中学校において部活動指導員を配置する市町村（政令市を除く）に対して補助する（19市町）。	70,057千円
--	----------

⑩ (I) 部活動の地域展開の推進

公立中学校の部活動の地域展開を推進するため、地域クラブの活動費への支援や、コーディネーターの配置の拡充等を行う。また、新たに企業等と連携した相談・伴走支援や、平日における実証事業を行う。	69,673千円 (うち31,344千円は文化スポーツ観光局スポーツ課にて予算計上)
---	---

(I) その他

インクルーシブ教育の推進など3事業	194,116千円 (人件費対応)
-------------------	----------------------

3 共生社会の実現に向けた教育等の推進

8 年度当初 8,016,662 千円

【基本的な考え方】

地域のすべての子どもたちが、地域の小学校や中学校で、ともに学びともに育つことを目指し、県内市町村の主体性を尊重しながら、インクルーシブ教育の更なる推進に取り組む。

また、令和4年3月に策定した「かながわ特別支援教育推進指針」に基づき、県立特別支援学校の新校等整備や医療的ケア児への支援に取り組む。

(1) インクルーシブ教育の推進 201,393 千円

ア インクルーシブ教育校内支援体制整備事業

市町村立小学校(政令市及び海老名市を除く)における支援体制を整備するため、教育相談コーディネーターの負担軽減を目的とした非常勤講師を配置する(29市町村、29校)。	111,640 千円 (人件費対応)
--	-----------------------

㊦ イ フルインクルーシブ教育の実現に向けた取組

フルインクルーシブ教育推進市町村に指定した海老名市と連携してメタバースを活用した普及啓発等を行うとともに、海老名市立の全小・中学校(19校)に教育相談コーディネーターの負担軽減を目的とした非常勤講師を新たに配置する。	81,309 千円
--	-----------

ウ インクルーシブ教育実践推進校の教職員配置

知的障がいのある生徒が入学するインクルーシブ教育実践推進校において、インクルーシブ教育推進担当教員等を配置する(18校)。	人件費対応
---	-------

エ インクルーシブ教育の推進にかかる環境整備・普及啓発

インクルーシブ教育実践推進校における相互理解を深める教育活動の推進のほか、県民向けフォーラム等を開催する。	8,444 千円
---	----------

(2) 特別支援教育の充実 5,801,638 千円

ア 県立特別支援学校における教育環境の充実

㊦ (7) 医療的ケア児支援のための環境整備

県立特別支援学校に配置する看護師を増員(79人⇒83人)するとともに、福祉車両等による通学支援を実施する。	540,000 千円
---	------------

(イ) その他

特別支援学校スクールバス運営費など3事業	2,841,384 千円
----------------------	--------------

イ 県立特別支援学校の新校等整備

(7) 横浜東部方面特別支援学校の整備

旧菅田小学校跡地(横浜市神奈川区菅田町)に県立特別支援学校(知的障害教育部門及び肢体不自由教育部門)を新設するため、基本設計を行う。	87,500 千円
--	-----------

(イ) 川崎南部方面特別支援学校の整備

旧河原町小学校跡地（川崎市幸区河原町）に県立特別支援学校（知的障害教育部門）を新設するため、新築工事を行う。	1,009,000 千円
--	--------------

(ウ) 湘南方面特別支援学校の整備

総合教育センター旧亀井野庁舎（藤沢市亀井野）に県立特別支援学校の肢体不自由教育部門を設置するため、増改築工事を行う。	1,116,000 千円
--	--------------

新 (I) 藤沢支援学校の整備

藤沢支援学校（藤沢市亀井野）の受入枠の拡大及び老朽化に対応するため、改修工事等に向けた基本設計を行う。	52,000 千円
---	-----------

【新校整備等スケジュール(想定)】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
⑥ 横浜	測量調査		調査設計	基本設計	実施設計		新築工事	設置予定	◎4月開校予定
⑦ 川崎	調査設計	基本・実施設計			新築工事	設置予定	◎4月開校予定		
⑧ 湘南	基本設計	実施設計		増改築工事		◎4月開設予定			
⑨ 藤沢				基本設計	1期実施設計	1期改修工事	◎使用開始予定		
					2期実施設計		2期改修工事	◎使用開始予定	

(オ) その他

特別支援学校整備工事関連費など2事業	155,754 千円
--------------------	------------

(3) 障害者雇用の推進等に向けた取組 2,013,631 千円

ア 障害者雇用の推進

「神奈川県教育委員会サポートオフィス」を横浜西合同庁舎（横浜市西区岡野）に移転し、新たな集約型オフィスを設置することなどにより、会計年度任用職員としての障害者の雇用を拡大する（330人 ⇒ 395人）。	1,876,487 千円
---	--------------

イ 県立学校におけるバリアフリー化の推進

「新まなびや計画」において、県立学校のバリアフリートイレの整備など環境整備に取り組むとともに、エレベーターの新設等、障がいのある児童・生徒や教職員の状況を踏まえた対応を実施する。	134,710 千円
---	------------

ウ その他

「いのちの授業」の取組、中学校夜間学級の運営支援など3事業	2,434 千円 (中学校夜間学級の運営支援は人件費対応)
-------------------------------	----------------------------------

4 誰一人取り残されない学びの保障

8年度当初 24,999,399千円

【基本的な考え方】

様々な困難を抱える子どもたちへ対応するため、引き続き、かながわ子どもサポートドックを推進する。

また、不登校の子どもの学びの保障や社会的自立に向けて、学校内外の多様な学びの場を確保するなど、不登校対策に取り組む。

(1) かながわ子どもサポートドックの推進 890,023千円

ア かながわ子どもサポートドックの推進

<p>学校を支援のプラットフォームとして、様々な困難を抱える子どもを早期に把握し、相談から医療・福祉へつなぐため、スクールカウンセラー（SC:臨床心理士等）及びスクールソーシャルワーカー（SSW:社会福祉士等）を配置し、「かながわ子どもサポートドック」を推進する。</p> <p>【小・中学校等】 SC:264人、SSW:50人、 SCアドバイザー:5人、SSWアドバイザー:4人、 SSWスーパーバイザー:1人</p> <p>【県立高校 等】 SC:138人、SSW:138人、 SCスーパーバイザー:1人</p>	890,023千円
--	-----------

(2) 不登校、いじめ・暴力行為への対応 337,159千円

ア 不登校対策の取組

(7) 校内教育支援センターの設置促進

<p>不登校の児童・生徒が安心して過ごせる居場所を確保するため、市町村立学校（政令市を除く）における校内教育支援センターを設置する市町村に対して補助する（8市）。</p>	19,042千円
---	----------

(イ) 学びの多様化学校へのスクールカウンセラーの配置

<p>不登校の生徒に配慮した教育を行う学びの多様化学校へスクールカウンセラーを配置する（3人）。</p>	5,771千円
--	---------

(ウ) 別室登校等の児童・生徒の支援

<p>全中学校区（政令市を除く）を対象として、学校内の子どもの居場所を確保するため、児童・生徒の別室登校等を支援する支援員を配置する。</p>	82,476千円 (人件費対応)
---	---------------------

(エ) 市町村立小・中学校におけるオンラインによる不登校の児童・生徒の支援

<p>市町村立小・中学校（政令市を除く）において、不登校の児童・生徒を対象にオンラインによる支援を行うため、オンライン支援拠点の公立中学校にスクールカウンセラーを配置する（7人）。</p>	9,064千円
--	---------

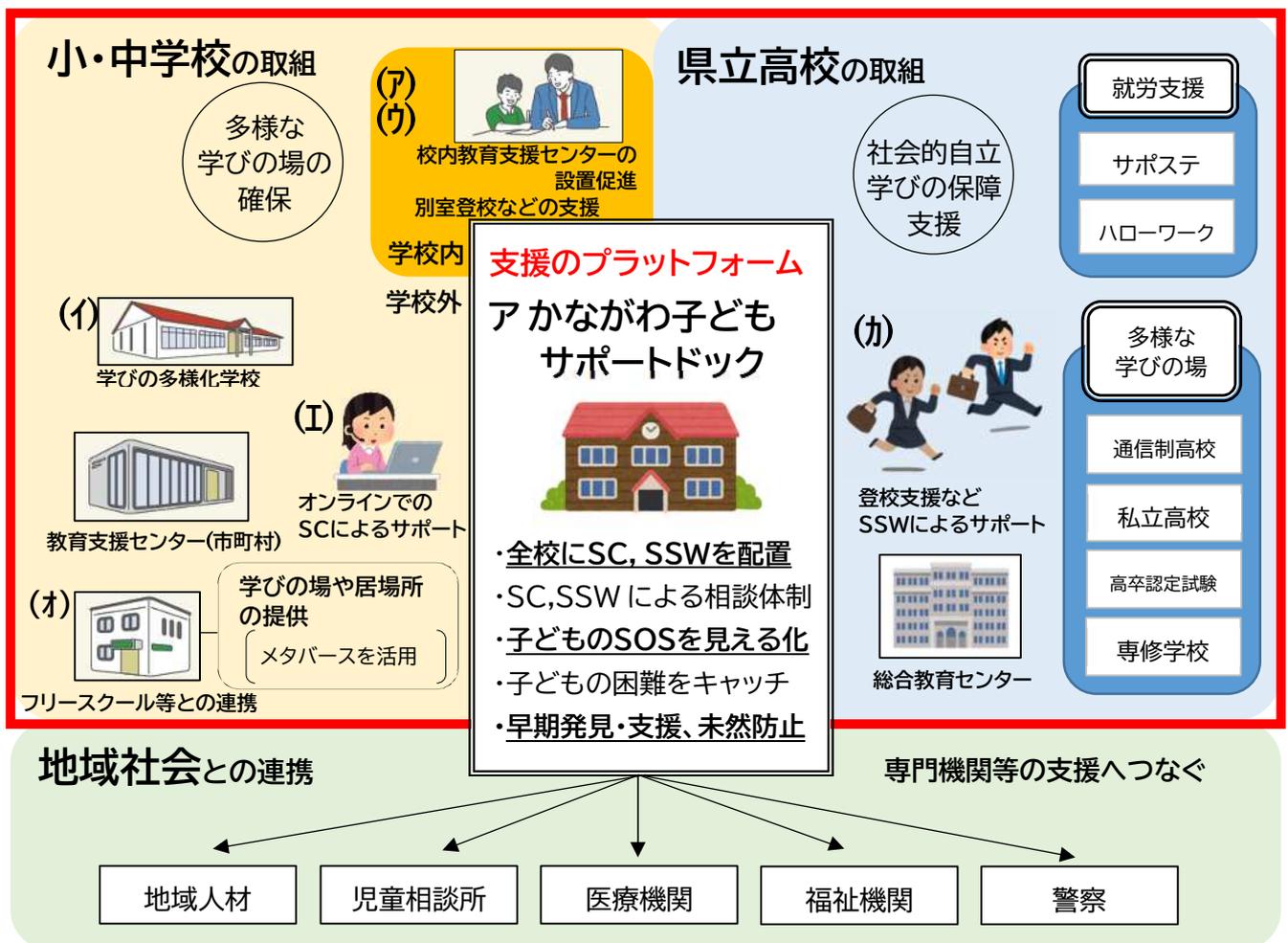
(オ) フリースクール等との連携

不登校やひきこもりの子どもの社会的自立を支援するため、フリースクール等と連携して、メタバースによる学びの場や居場所の提供等を行う。	18,064千円
---	----------

(カ) 県立高校における不登校の生徒への対応

不登校の生徒への登校支援や進路支援など、社会的自立に向けたサポートを行うため、県立高校及び総合教育センター（藤沢市善行）にスクールソーシャルワーカーを配置する（31人）。	20,893千円
---	----------

【主な取組のイメージ】



『「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」（令和5年3月31日）」（文部科学省）
 (https://www.mext.go.jp/content/20230418-mxt_jidou02-000028870-cc.pdf) の一部を加工し作成

イ 魅力ある学校づくりによる不登校や問題行動等の未然防止

(7) 学級運営等の改善のための非常勤講師の配置

市町村立小学校（政令市を除く）において、複数の教員によるきめ細かな指導を行うため、正常な授業ができない状況になった学級のある学校に対して非常勤講師を配置する（39人）。	30,664千円 （人件費対応）
--	---------------------

(イ) 問題行動等の防止のための非常勤講師の配置

市町村立中学校（政令市を除く）において、複数の教員によるきめ細かな指導を行うため、緊急の対応を必要とする学校に対して非常勤講師を配置する（20人）。	15,264千円 （人件費対応）
--	---------------------

(ウ) 学級経営支援のための非常勤講師の配置

市町村立小学校（政令市を除く）において、組織的・計画的な児童指導をコーディネートするため、退職教員を配置する（20人）。	24,092千円 （人件費対応）
--	---------------------

(エ) かながわ学力向上実践推進事業費

子どもの不登校や問題行動等の未然防止を図るため、市町村教育委員会と連携して、分かる授業、学ぶ楽しみを実感できる授業を展開するなど、魅力ある学校づくりを進める。	7,439千円
---	---------

ウ 教育相談や関係機関との連携の強化による子ども、学校への支援

(7) 電話やSNSによる相談体制の整備

児童・生徒や保護者等が、いつでも相談できるよう、電話やSNSを活用した相談体制を整備する。	78,528千円
---	----------

(イ) スクールロイヤーの配置

いじめ等の様々な課題に法的側面から支援を行うため、市町村立学校（政令市を除く）の対応に特化したスクールロイヤーを県教育委員会内に配置する（1人）。	5,046千円 （人件費対応）
---	--------------------

(ウ) いじめ問題対策の推進

いじめ問題に関する連絡協議会及び調査会を開催するとともに、いじめの重大事態に対し、第三者による調査を実施する体制を整備する。	3,421千円
--	---------

(エ) その他

不登校対策自然体験活動事業（きんたろうキャンプ） など3事業	17,395千円
-----------------------------------	----------

(3) 外国につながるのがある児童・生徒への支援の充実 58,041千円

ア 市町村立学校への支援

(7) 外国につながるのがある児童・生徒への指導・支援

地域人材を活用し、帰国・外国人児童生徒等の市町村立学校への受入促進等に取り組む市町村（政令市・中核市を除く）に対して補助する（8市町）。	21,672千円
--	----------

イ 県立学校の取組

(7) 外国につながるのがある県立高校生徒への指導・支援

日本語を母語としない県立高校生徒を支援するため、通訳派遣、日本語指導、教育相談等を実施する。	33,777 千円
--	-----------

⑨ (イ) 日本語を母語としない生徒支援調査事業費

日本語を母語としない県立高校生徒への支援の充実に向けて、同時翻訳機能を有する機器を試行導入し、効果や課題等について検証を行う。	2,592 千円
---	----------

(4) 学校生活における経済的負担軽減等の取組 23,703,911 千円

⑨ ア 公立小学校等の給食費の負担軽減

公立小学校等の給食費の保護者負担を軽減させるため、国の制度に基づき市町村に対して補助する。また、県立特別支援学校小学部については、県独自の支援も実施し、給食費を無償化する。	23,662,517 千円
--	---------------

⑨ イ 県立中等教育学校給食施設整備費

県立中等教育学校 2 校の前期課程において、給食導入に向けた施設整備等を行う。	17,747 千円
---	-----------

ウ 県立高等学校夕食提供事業費

夜間定時制 13 校の生徒が、栄養バランスの良い食事をとることで学ぶ姿勢を整えられるよう、生徒の費用負担を軽減した夕食を提供する。	20,364 千円
---	-----------

エ 県立学校生理用品配備事業費

生徒が、生理用品の確保に不安を感じることなく、より安心して学校生活を送れるよう、すべての県立学校で女子トイレに生理用品を配備する。	3,283 千円
---	----------

(5) 幼児期及び架け橋期における教育の質の向上 10,265 千円

⑨ ア 幼児教育センターの設置

幼児期及び架け橋期（5歳児から小学校1年生の2年間）における教育の質を向上させるため、幼児教育センター（仮称）を県教育委員会内に設置し、市町村や小学校、幼児教育施設へコーディネーターの派遣等を行う。	10,265 千円
---	-----------

5 県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）等の推進

8年度当初 10,410,823千円

【基本的な考え方】

「県立学校施設再整備計画」（新まなびや計画）に基づき、県立学校の耐震・老朽化対策、県立高校改革関連施設整備等に総合的に取り組む。

また、昨今の災害級の酷暑による生徒の熱中症対策や災害時の避難対策の充実を図るため、避難所指定されている高校の体育館を対象に空調設備を整備するとともに、全校整備に向けて、新たに民間活力を活用した整備手法の調査・検討を行う。

(1) 新まなびや計画

ア 概要〔計画期間：平成28年度～令和9年度の12年間、総事業費：1,500億円程度〕

- 校舎等の耐震化による児童・生徒等の安全性の確保
 - ・要小規模補強約200棟の耐震化を実施（校舎棟は、令和6年度で完了）
- 老朽化緊急対策と総合的老朽化対策による快適な教育環境の整備と施設の長寿命化
 - ・計画期間内に、耐震化と併せた総合的な老朽化対策等を実施
- 県立学校のトイレ環境の改善
 - ・県立学校約400棟のトイレの洋式化等の整備（令和6年度で完了）
- 県立学校の特別教室等における空調の整備
 - ・高校は生徒の使用頻度が高い特別教室を、特別支援学校は特別教室・体育館を整備対象とし、空調設備を整備（令和7年度で完了）
- 県立高校改革を推進するための施設整備
 - ・再編・統合等に対応するため、必要な整備を実施
- 特別支援学校の計画的整備等
 - ・既設特別支援学校の過大規模化や地域的課題に対応するため、特別支援学校の新校等整備を実施

イ 整備スケジュール

項目	第1期 (H28～R1)	第2期 (R2～5)	第3期 (R6～9)
耐震対策 (小規模補強工事等)	校舎棟等		体育館等
老朽化対策	緊急対策工事、長寿命化対策工事等		
トイレ環境改善	便器の洋式化、排水管更新等		
空調設備整備	使用頻度の高い特別教室等の空調設備整備		
高校改革推進	校舎等の新・増改築、改修		
特別支援学校 施設整備	新校等整備、耐震・老朽化対策等		

ウ 事業内容（令和8年度）

7,795,959 千円

(7) 耐震対策等事業（補強が必要な体育館等の耐震対策及び老朽化対策）

・調査・設計	平塚工科高等学校など	4校	7,370,268 千円
・耐震・老朽化対策工事	市ヶ尾高等学校など	4校	
・除却工事	向の岡工業高等学校	1校	
・長寿命化対策	七里ガ浜高等学校など	84校	

(イ) 県立高校改革にかかる施設整備

県立高校改革実施計画に伴う再編・統合等に必要な整備等を行う。			425,691 千円
・調査・設計	1校		
・基本設計	1校		
・機能改修工事等	7校		

(2) 新たな学校施設整備計画の策定に向けた取組

51,000 千円

㊦ ア 新たな学校施設再整備計画策定業務委託費

<p>現行の新たなびや計画が令和9年度で終了することに伴い、建替えを柱とする新たな学校施設再整備計画を策定するため、現況調査等を実施する。</p>	51,000 千円
---	-----------

(3) 新たなびや計画以外の県立学校施設整備等

2,563,864 千円

ア 教育施設照明LED化事業費

令和9年度までに教育施設の照明を原則LED化するため、工事を順次実施する。	1,986,020 千円
---------------------------------------	--------------

㊦ イ 県立高校等における体育館空調整備の加速化

<p>生徒の熱中症対策や、災害時の避難対策の充実を図るため、避難所に指定された県立高校等における空調設備の整備を拡充（設計：6校、工事：3校）するとともに、全校整備に向けて、新たに民間活力を活用した整備手法の調査・検討を行う。</p>	536,000 千円
---	------------



高校体育館空調設備整備のイメージ

ウ 総合教育センター旧庁舎活用推進工事関連費

総合教育センター旧善行庁舎跡地（藤沢市善行）の利活用を目的として、旧庁舎除却工事完了後の測量等を行う。	41,844 千円
---	-----------

6 社会教育施設の整備等

8年度当初 2,079,307千円

【基本的な考え方】

県立図書館を「価値を創造する図書館」、「魅せる図書館」として再整備を進めるほか、金沢文庫等の社会教育施設の老朽化対策や、県立ふれあいの村及び埋蔵文化財センターの施設改修等に取り組む。

(1) 県立図書館（横浜市西区紅葉ヶ丘）の再整備 1,019,514千円

ア 県立図書館前川國男館改修工事費

耐震補強、外壁の改修、各種設備及び内装の更新のため、改修工事を行う。	906,011千円
------------------------------------	-----------

イ 県立図書館収蔵館改修工事推進費

収蔵館の改修工事完了に伴い、外部倉庫に保管していた資料を移転する。	113,503千円
-----------------------------------	-----------

【図書館再整備のスケジュール】



※ 網掛け期間については、資料移転及び改修工事のため利用休止

<県立図書館各館配置と再整備後の構想>

(2) 金沢文庫（横浜市金沢区金沢町）の改修工事等 20,807千円

① ア 金沢文庫改修工事基本設計費など2事業

老朽化対策工事に向けた基本設計及びアスベスト調査を行う。	20,807千円
------------------------------	----------

(3) 歴史博物館（横浜市中区南仲通）の改修工事等 679,986千円

ア 歴史博物館照明設備改修工事費など2事業

照明設備改修工事及び展示ケースの改修を行う。	679,986千円
------------------------	-----------

※ 歴史博物館は、令和7年1月から令和8年9月（予定）まで改修工事のため休館

(4) 県立ふれあいの村の改修工事等

350,600 千円

ア 足柄ふれあいの村空調設備改修工事など5事業

<p>施設の長寿命化を図るとともに、災害時における安全性を確保するため、改修工事等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 足柄ふれあいの村（南足柄市広町） 空調設備改修工事、管理棟屋上防水工事等○ 愛川ふれあいの村（愛川町半原） センターキャビン耐震補強工事及び老朽化対策工事	<p>350,600 千円</p>
--	-------------------

(5) 埋蔵文化財センターの改修工事

8,400 千円

ア 埋蔵文化財センター本館エレベーター改修工事など2事業

<p>本館のエレベーターの改修工事を行うとともに、1階トイレの改修工事に向けた実施設計を行う。</p>	<p>8,400 千円</p>
---	-----------------

Ⅲ 令和8年度一般会計当初予算給与費明細書について【教育委員会関係】

1 特別職

区 分	職員数 (人)	給 与 等							共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考	
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	期 末 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	退 職 手 当 (千円)	計 (千円)				
令 和 8 年 度	長 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	議 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の 特別職	6	8,836	11,400	5,156	1,426	399	-	27,217	2,745	29,962	
	計	6	8,836	11,400	5,156	1,426	399	-	27,217	2,745	29,962	
令 和 7 年 度	長 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	議 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の 特別職	6	8,836	11,400	5,082	1,420	383	-	27,121	2,504	29,625	
	計	6	8,836	11,400	5,082	1,420	383	-	27,121	2,504	29,625	
比 較	長 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	議 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の 特別職	0	0	0	74	6	16	-	96	241	337	
	計	0	0	0	74	6	16	-	96	241	337	

2 一般職

(1) 総括

ア 常勤職員

区分	職員数 (人)	給 与 費			共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
令和8年度	29,446	128,148,073	104,768,687	232,916,760	41,225,785	274,142,545	定年前再任用短時間勤務職員(暫定再任用職員を含む)1,155人分を含む
令和7年度	29,353	121,399,722	89,431,043	210,830,765	41,768,334	252,599,099	定年前再任用短時間勤務職員(暫定再任用職員を含む)1,613人分を含む
比 較	93	6,748,351	15,337,644	22,085,995	△542,549	21,543,446	

職員手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	単身赴任手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)
	令和8年度	2,356,259	16,505,162	2,733,165	3,218,893	-	2,649,952	1,064,186
	令和7年度	2,277,557	15,572,495	2,625,378	3,134,180	-	2,297,444	1,035,009
	比 較	78,702	932,667	107,787	84,713	-	352,508	29,177

休日勤務手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	管理職員特別勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	特 地 勤 務 手 当 (千円)	寒冷地手当 (千円)
-	-	25,555	13,852	1,525,757	31,171,119	25,715,450	-	-
-	-	25,562	14,152	1,513,413	29,014,381	23,857,771	-	-
-	-	△7	△300	12,344	2,156,738	1,857,679	-	-

へき地手当 (千円)	初任給調整手当 (千円)	農 林 漁 業 普 及 指 導 手 当 (千円)	退 職 手 当 (千円)	定 時 制 通 信 教 育 手 当 (千円)	産 業 教 育 手 当 (千円)	義 務 教 育 等 教 員 特 別 手 当 (千円)	在 宅 勤 務 等 手 当 (千円)
-	-	-	15,926,244	176,743	161,087	1,525,263	-
-	-	-	6,180,353	176,543	169,083	1,537,722	-
-	-	-	9,745,891	200	△7,996	△12,459	-

イ 会計年度任用職員

区 分	職員数 (人)	給 与 費			共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
令和8年度	3,978	11,240,395	3,100,928	14,341,323	1,755,578	16,096,901	
令和7年度	3,652	10,483,866	2,834,207	13,318,073	1,620,014	14,938,087	
比 較	326	756,529	266,721	1,023,250	135,564	1,158,814	

備考 職員数は、1週間当たりの勤務時間を29時間に換算したもの。

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(教育職員)

区分	増減額	増減事由別内訳		説明		備考		
給料	千円 6,748,351	給与改定に伴う増減分	千円 4,252,111			給与改定の状況		
						区分	実施時期	給料の改定率
					令和7年度	令和7年4月1日	2.71%	
		昇給に伴う増加分	1,605,793					
		その他の増減分	890,447			令和8年度計上人員	29,446人	
						令和7年度計上人員	29,353人	
						差	引	93人
職員手当	15,337,644	制度改正に伴う増減分	665,072	地域手当	66,136千円			
				期末手当	302,016千円			
				勤勉手当	296,920千円			
		その他の増減分	14,672,572					

IV 令和8年度一般会計当初予算継続費について【教育委員会関係】

継続費についての前前年度末までの支出額、前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の進行状況等に関する調書

(既設定及び新規設定)

款 項 事業名	全 体 計 画						前 前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	継 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率
	年 度	年 割 額	左の財源内訳									
			特 定 財 源			一 般 財 源						
			国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他							
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	
11 教育費	7	161,000	-	120,000	-	41,000	-	161,000	-	161,000	-	54
1 教育総務費	8	137,000	-	102,000	-	35,000	-	-	137,000	137,000	-	46
足柄ふれあいの 村空調設備改修 工事費	計	298,000	-	222,000	-	76,000	-	161,000	137,000	298,000	-	100
11 教育費	7	10,000	-	7,000	-	3,000	-	10,000	-	10,000	-	83
1 教育総務費	8	2,000	-	1,000	-	1,000	-	-	2,000	2,000	-	17
足柄ふれあいの 村管理棟屋根等 改修工事実施設 計費	計	12,000	-	8,000	-	4,000	-	10,000	2,000	12,000	-	100
11 教育費	8	79,000	-	59,000	-	20,000	-	-	79,000	79,000	-	61
1 教育総務費	9	51,000	-	38,000	-	13,000	-	-	-	-	51,000	-
足柄ふれあいの 村管理棟屋根防 水等改修工事費	計	130,000	-	97,000	-	33,000	-	-	79,000	79,000	51,000	61
11 教育費	8	97,000	-	72,000	-	25,000	-	-	97,000	97,000	-	34
1 教育総務費	9	188,000	-	141,000	-	47,000	-	-	-	-	188,000	-
愛川ふれあいの 村センターキャ ビン改修及び耐 震補強工事費	計	285,000	-	213,000	-	72,000	-	-	97,000	97,000	188,000	34
11 教育費	8	26,000	-	19,000	-	7,000	-	-	26,000	26,000	-	23
1 教育総務費	9	86,000	-	64,000	-	22,000	-	-	-	-	86,000	-
希望ヶ丘高校改 修工事費	計	112,000	-	83,000	-	29,000	-	-	26,000	26,000	86,000	23

款 項 事業名	全 体 計 画						前 前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率
	年 度	年 割 額	左の財源内訳									
			特 定 財 源			一 般 財 源						
			国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他							
11 教育費	8	千円 31,000	千円 -	千円 23,000	千円 -	千円 8,000	千円 -	千円 -	千円 31,000	千円 31,000	千円 -	% 22
1 教育総務費	9	110,000	-	82,000	-	28,000	-	-	-	-	110,000	-
川和高校改修工事費	計	141,000	-	105,000	-	36,000	-	-	31,000	31,000	110,000	22
11 教育費	7	186,000	-	139,000	-	47,000	-	186,000	-	186,000	-	36
1 教育総務費	8	325,000	-	243,000	-	82,000	-	-	325,000	325,000	-	64
横浜緑園高校改修工事費	計	511,000	-	382,000	-	129,000	-	186,000	325,000	511,000	-	100
11 教育費	8	294,000	-	220,000	-	74,000	-	-	294,000	294,000	-	44
1 教育総務費	9	374,000	-	280,000	-	94,000	-	-	-	-	374,000	-
横浜瀬谷高校改修工事費	計	668,000	-	500,000	-	168,000	-	-	294,000	294,000	374,000	44
11 教育費	8	31,000	-	23,000	-	8,000	-	-	31,000	31,000	-	22
1 教育総務費	9	110,000	-	82,000	-	28,000	-	-	-	-	110,000	-
津久井高校改修工事費	計	141,000	-	105,000	-	36,000	-	-	31,000	31,000	110,000	22
11 教育費	8	33,000	-	24,000	-	9,000	-	-	33,000	33,000	-	8
1 教育総務費	9	407,000	-	305,000	-	102,000	-	-	-	-	407,000	-
海洋科学高校改修工事費	計	440,000	-	329,000	-	111,000	-	-	33,000	33,000	407,000	8
11 教育費	8	28,000	-	21,000	-	7,000	-	-	28,000	28,000	-	19
1 教育総務費	9	117,000	-	87,000	-	30,000	-	-	-	-	117,000	-
津久井浜高校改修工事費	計	145,000	-	108,000	-	37,000	-	-	28,000	28,000	117,000	19

款 項 事業名	全 体 計 画						前 前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率
	年 度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳									
			特 定 財 源			一 般 財 源						
			国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他							
11 教育費	8	千円 165,000	千円 -	千円 123,000	千円 -	千円 42,000	千円 -	千円 -	千円 165,000	千円 165,000	千円 -	% 28
1 教育総務費	9	431,000	-	323,000	-	108,000	-	-	-	-	431,000	-
七里ガ浜高校改修工事費	計	596,000	-	446,000	-	150,000	-	-	165,000	165,000	431,000	28
11 教育費	8	272,000	-	204,000	-	68,000	-	-	272,000	272,000	-	30
1 教育総務費	9	637,000	-	477,000	-	160,000	-	-	-	-	637,000	-
茅ヶ崎西浜高校改修工事費	計	909,000	-	681,000	-	228,000	-	-	272,000	272,000	637,000	30
11 教育費	8	57,000	-	42,000	-	15,000	-	-	57,000	57,000	-	50
1 教育総務費	9	57,000	-	42,000	-	15,000	-	-	-	-	57,000	-
厚木北高校改修工事費	計	114,000	-	84,000	-	30,000	-	-	57,000	57,000	57,000	50
11 教育費	8	163,000	-	122,000	-	41,000	-	-	163,000	163,000	-	39
1 教育総務費	9	251,000	-	188,000	-	63,000	-	-	-	-	251,000	-
大和高校改修工事費	計	414,000	-	310,000	-	104,000	-	-	163,000	163,000	251,000	39
11 教育費	7	180,000	-	135,000	-	45,000	-	180,000	-	180,000	-	46
1 教育総務費	8	208,000	-	156,000	-	52,000	-	-	208,000	208,000	-	54
山北高校改修工事費	計	388,000	-	291,000	-	97,000	-	180,000	208,000	388,000	-	100
11 教育費	8	59,000	-	44,000	-	15,000	-	-	59,000	59,000	-	50
1 教育総務費	9	59,000	-	44,000	-	15,000	-	-	-	-	59,000	-
山北高校改修工事費(第2期)	計	118,000	-	88,000	-	30,000	-	-	59,000	59,000	59,000	50

款 項 事業名	全 体 計 画						前 前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率
	年 度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳									
			特 定 財 源			一 般 財 源						
			国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他							
11 教育費	8	千円 55,000	千円 -	千円 41,000	千円 -	千円 14,000	千円 -	千円 -	千円 55,000	千円 55,000	千円 -	% 50
1 教育総務費	9	55,000	-	41,000	-	14,000	-	-	-	-	55,000	-
高津支援学校改 修工事費	計	110,000	-	82,000	-	28,000	-	-	55,000	55,000	55,000	50
11 教育費	8	28,000	-	21,000	-	7,000	-	-	28,000	28,000	-	50
1 教育総務費	9	28,000	-	21,000	-	7,000	-	-	-	-	28,000	-
平塚支援学校改 修工事費	計	56,000	-	42,000	-	14,000	-	-	28,000	28,000	28,000	50
11 教育費	8	57,000	-	42,000	-	15,000	-	-	57,000	57,000	-	50
1 教育総務費	9	57,000	-	42,000	-	15,000	-	-	-	-	57,000	-
鎌倉支援学校改 修工事費	計	114,000	-	84,000	-	30,000	-	-	57,000	57,000	57,000	50
11 教育費	8	114,000	-	85,000	29,000	-	-	-	114,000	114,000	-	20
1 教育総務費	9	459,000	-	344,000	115,000	-	-	-	-	-	459,000	-
横浜平沼高校空 調設備改修工事 費	計	573,000	-	429,000	144,000	-	-	-	114,000	114,000	459,000	20
11 教育費	8	28,000	-	28,000	-	-	-	-	28,000	28,000	-	10
1 教育総務費	9	260,000	-	260,000	-	-	-	-	-	-	260,000	-
相模向陽館高校 体育施設空調設 備工事費	計	288,000	-	288,000	-	-	-	-	28,000	28,000	260,000	10
11 教育費	8	26,000	-	26,000	-	-	-	-	26,000	26,000	-	10
1 教育総務費	9	246,000	-	246,000	-	-	-	-	-	-	246,000	-
二宮高校体育施 設空調設備工事 費	計	272,000	-	272,000	-	-	-	-	26,000	26,000	246,000	10

款 項 事業名	全 体 計 画						前 前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	継 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
			特 定 財 源			千円							
			国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費	8	千円 111,000	千円 23,333	千円 65,000	千円 22,667	千円 -	千円 -	千円 -	千円 111,000	千円 111,000	千円 -	% 20	
1 教育総務費	9	446,000	23,333	317,000	105,667	-	-	-	-	-	446,000	-	
平塚支援学校空 調設備改修工事 費	計	557,000	46,666	382,000	128,334	-	-	-	111,000	111,000	446,000	20	
11 教育費	7	49,000	2,424	34,000	12,576	-	-	49,000	-	49,000	-	20	
1 教育総務費	8	196,000	23,333	129,000	43,667	-	-	-	196,000	196,000	-	80	
鎌倉支援学校空 調設備改修工事 費	計	245,000	25,757	163,000	56,243	-	-	49,000	196,000	245,000	-	100	
11 教育費	7	205,000	-	205,000	-	-	-	205,000	-	205,000	-	30	
4 高等学校費	8	487,000	-	487,000	-	-	-	-	487,000	487,000	-	70	
市ヶ尾高校整備 工事費（第3 期）	計	692,000	-	692,000	-	-	-	205,000	487,000	692,000	-	100	
11 教育費	7	105,000	-	105,000	-	-	-	105,000	-	105,000	-	24	
4 高等学校費	8	329,000	-	329,000	-	-	-	-	329,000	329,000	-	76	
川崎北高校整備 工事費（第2 期）	計	434,000	-	434,000	-	-	-	105,000	329,000	434,000	-	100	
11 教育費	8	47,000	-	47,000	-	-	-	-	47,000	47,000	-	15	
4 高等学校費	9	277,000	-	277,000	-	-	-	-	-	-	277,000	-	
川崎北高校整備 工事費（第3 期）	計	324,000	-	324,000	-	-	-	-	47,000	47,000	277,000	15	
11 教育費	8	215,000	-	193,000	-	22,000	-	-	215,000	215,000	-	43	
4 高等学校費	9	284,000	-	255,000	-	29,000	-	-	-	-	284,000	-	
向の岡工業高校 実習棟除却工事 費	計	499,000	-	448,000	-	51,000	-	-	215,000	215,000	284,000	43	

款 項 事業名	全 体 計 画						前前 年度 までの 支出額	前年 度 末 まで の 支出 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率
	年 度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳									
			特 定 財 源			一 般 財 源						
			国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他							
11 教育費	7	千円 154,000	千円 -	千円 115,000	千円 -	千円 39,000	千円 -	千円 154,000	千円 -	千円 154,000	千円 -	% 47
4 高等学校費	8	175,000	-	131,000	-	44,000	-	-	175,000	175,000	-	53
海洋科学高校部 室棟整備工事費	計	329,000	-	246,000	-	83,000	-	154,000	175,000	329,000	-	100
11 教育費	6	279,000	-	279,000	-	-	119,530	119,530	-	119,530	-	10
4 高等学校費	7	674,000	-	674,000	-	-	-	833,470	-	833,470	-	68
平塚工科高校整 備工事費(第3 期)	8	275,000	-	275,000	-	-	-	-	275,000	275,000	-	22
	計	1,228,000	-	1,228,000	-	-	119,530	953,000	275,000	1,228,000	-	100
11 教育費	8	59,000	-	44,000	-	15,000	-	-	59,000	59,000	-	39
4 高等学校費	9	94,000	-	70,000	-	24,000	-	-	-	-	94,000	-
県立高校エレ ベーター整備工 事費	計	153,000	-	114,000	-	39,000	-	-	59,000	59,000	94,000	39
11 教育費	7	22,100	-	-	-	22,100	-	22,100	-	22,100	-	20
5 特別支援学校 費	8	87,500	-	-	-	87,500	-	-	87,500	87,500	-	80
横浜東部方面特 別支援学校新築 工事設計費	計	109,600	-	-	-	109,600	-	22,100	87,500	109,600	-	100
11 教育費	8	1,009,000	424,777	525,000	-	59,223	-	-	1,009,000	1,009,000	-	12
5 特別支援学校 費	9	3,532,000	601,986	2,637,000	-	293,014	-	-	-	-	3,532,000	-
川崎南部方面特 別支援学校新築 工事費	10	4,211,000	768,895	3,097,000	-	345,105	-	-	-	-	4,211,000	-
	計	8,752,000	1,795,658	6,259,000	-	697,342	-	-	1,009,000	1,009,000	7,743,000	12

款 項 事業名	全 体 計 画						前 前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳										一 般 財 源
			特 定 財 源			国 庫 支 出 金							
			県 債	そ の 他	千 円								
11 教育費	7	千円 111,000	千円 9,899	千円 75,000	千円 -	千円 26,101	千円 -	千円 111,000	千円 -	千円 111,000	千円 -	% 3	
5 特別支援学校 費	8	1,116,000	100,574	761,000	-	254,426	-	-	1,116,000	1,116,000	-	31	
湘南方面特別支 援学校整備工事 費	9	2,404,000	214,247	1,642,000	-	547,753	-	-	-	-	2,404,000	-	
	計	3,631,000	324,720	2,478,000	-	828,280	-	111,000	1,116,000	1,227,000	2,404,000	34	
11 教育費	8	13,200	-	-	-	13,200	-	-	13,200	13,200	-	36	
6 社会教育費	9	23,600	-	-	-	23,600	-	-	-	-	23,600	-	
金沢文庫改修工 事基本設計費	計	36,800	-	-	-	36,800	-	-	13,200	13,200	23,600	36	
11 教育費	8	1,000	-	-	-	1,000	-	-	1,000	1,000	-	1	
6 社会教育費	9	60,000	-	45,000	-	15,000	-	-	-	-	60,000	-	
埋蔵文化財セン ター本館エレ ベーター改修工 事費	10	36,000	-	27,000	-	9,000	-	-	-	-	36,000	-	
	計	97,000	-	72,000	-	25,000	-	-	1,000	1,000	96,000	1	

(変 更)

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 該 年 度 支 出 予 定 額	該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率		
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳									一 般 財 源	
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%			
1 教育総務費 神奈川工業高校 空調設備改修工 事費	7	補正前額	106,000	-	79,000	27,000	-	-	106,000	-	106,000	-	20	
		補正額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正後額	106,000	-	79,000	27,000	-	-	-	-	-	-	-	
	8	補正前額	424,000	-	318,000	-	106,000	-	-	424,000	424,000	-	80	
		補正額	-	-	-	106,000	△106,000	-	-	424,000	424,000	-	80	
		補正後額	424,000	-	318,000	106,000	-	-	-	-	-	-	-	
	計	補正前額	530,000	-	397,000	27,000	106,000	-	106,000	424,000	530,000	-	100	
		補正額	-	-	-	106,000	△106,000	-	106,000	424,000	530,000	-	100	
		補正後額	530,000	-	397,000	133,000	-	-	-	-	-	-	-	
	11 教育費	7	補正前額	106,000	-	79,000	27,000	-	-	106,000	-	106,000	-	20
			補正額	-	-	-	-	-	-	106,000	-	106,000	-	20
			補正後額	106,000	-	79,000	27,000	-	-	-	-	-	-	-
8		補正前額	424,000	-	318,000	-	106,000	-	-	424,000	424,000	-	80	
		補正額	-	-	-	106,000	△106,000	-	-	424,000	424,000	-	80	
		補正後額	424,000	-	318,000	106,000	-	-	-	-	-	-	-	
計		補正前額	530,000	-	397,000	27,000	106,000	-	106,000	424,000	530,000	-	100	
		補正額	-	-	-	106,000	△106,000	-	106,000	424,000	530,000	-	100	
		補正後額	530,000	-	397,000	133,000	-	-	-	-	-	-	-	

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)	当 年 度 支 出 予 定 額	該 年 度 支 出 予 定 額	翌 年 度 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左 の 財 源 内 訳									一 般 財 源
				特 定 財 源									
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他							
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
6 社会教育費 県立図書館前川 国男館改修工事 費	7	補正前 の額	158,000	-	118,000	20,000	20,000						
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	158,000	-	158,000	-	9
		補正後 の額	158,000	-	118,000	20,000	20,000						
	8	補正前 の額	906,000	-	679,000	-	227,000						
		補正 の額	-	-	-	4,000	△4,000	-	-	906,000	906,000	-	49
		補正後 の額	906,000	-	679,000	4,000	223,000						
	9	補正前 の額	776,000	-	582,000	-	194,000						
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	776,000	-
		補正後 の額	776,000	-	582,000	-	194,000						
計	補正前 の額	1,840,000	-	1,379,000	20,000	441,000							
	補正 の額	-	-	-	4,000	△4,000	-	158,000	906,000	1,064,000	776,000	58	
	補正後 の額	1,840,000	-	1,379,000	24,000	437,000							
11 教育費	7	補正前 の額	4,000	-	3,000	-	1,000						
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	4,000	-	4,000	-	1
		補正後 の額	4,000	-	3,000	-	1,000						
	8	補正前 の額	592,000	-	443,000	-	149,000						
		補正 の額	-	-	89,000	-	△89,000	-	-	592,000	592,000	-	99
		補正後 の額	592,000	-	532,000	-	60,000						
	計	補正前 の額	596,000	-	446,000	-	150,000						
		補正 の額	-	-	89,000	-	△89,000	-	4,000	592,000	596,000	-	100
		補正後 の額	596,000	-	535,000	-	61,000						

V 令和8年度一般会計当初予算債務負担行為について【教育委員会関係】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(既設定及び新規設定)

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
教職員人事管理システム開発運営費	199,800	前年度末までの支出 (見込)額	令和6年度～	101,860	特定 財源	国庫支出金	—
			令和7年度			県 債	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度～	97,940		そ の 他	—
			令和10年度			一般財源	97,940
GREEN×EXPO2027校外学習支援事業費	268,000	前年度末までの支出 (見込)額		—	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度～	268,000		そ の 他	—
			令和9年度			一般財源	268,000
グループウェアシステム開発運営費	218,679	前年度末までの支出 (見込)額		—	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度～	218,679		そ の 他	—
			令和14年度			一般財源	218,679
学校・家庭連絡システム整備費	117,700	前年度末までの支出 (見込)額	令和7年度	5,500	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度～	112,200		そ の 他	—
			令和12年度			一般財源	112,200
高等学校採点システム整備費	135,025	前年度末までの支出 (見込)額	令和7年度	17,996	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度～	89,980		そ の 他	—
			令和11年度			一般財源	89,980
教育委員会ネットワークセンター運営費	149,160	前年度末までの支出 (見込)額	令和7年度	47,230	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度～	101,930		そ の 他	—
			令和9年度			一般財源	101,930
教育委員会ネットワーク基盤再構築事業費	7,989,232	前年度末までの支出 (見込)額		—	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度～	7,989,232		そ の 他	—
			令和14年度			一般財源	7,989,232

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
ヘルプデスク設置 運営費	201,366	前年度末 までの支出 (見込)額	令和7年度	46,970	特定 財源	国庫支出金	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和10年度	154,396		県 債	—
			そ の 他			—	
		一般財源		154,396			
統合型校務支援シ ステム事業費	289,894	前年度末 までの支出 (見込)額	令和7年度	32,643	特定 財源	国庫支出金	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和12年度	257,251		県 債	—
			そ の 他			—	
		一般財源		257,251			
県立学校勤務時間 管理システム改修 運営費	76,450	前年度末 までの支出 (見込)額	令和7年度	63,047	特定 財源	国庫支出金	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和11年度	9,556		県 債	—
			そ の 他			—	
		一般財源		9,556			
県費負担教職員給 与事務等電子化事 業費	178,677	前年度末 までの支出 (見込)額	令和7年度	38,949	特定 財源	国庫支出金	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和11年度	138,548		県 債	—
			そ の 他			—	
		一般財源		138,548			
G I G Aスクール 構想1人1台端末 等更新事業費補助	7,090,490	前年度末 までの支出 (見込)額		—	特定 財源	国庫支出金	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和9年度	7,090,490		県 債	—
			そ の 他			7,090,490	
		一般財源		—			
足柄ふれあいの村 指定管理費	638,782	前年度末 までの支出 (見込)額	令和7年度	—	特定 財源	国庫支出金	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和12年度	638,782		県 債	—
			そ の 他			—	
		一般財源		638,782			
愛川ふれあいの村 指定管理費	596,340	前年度末 までの支出 (見込)額	令和7年度	—	特定 財源	国庫支出金	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和12年度	596,340		県 債	—
			そ の 他			—	
		一般財源		596,340			

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
平塚盲学校エレベーター設備改修工事費	55,000	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和11年度	55,000		県 債	—
						そ の 他	—
						一般財源	55,000
学校施設長寿命化対策費	22,136	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和9年度	22,136		県 債	—
						そ の 他	—
						一般財源	22,136
教育相談予約統計システム開発運営費	22,066	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和10年度	22,066		県 債	—
						そ の 他	—
						一般財源	22,066
授業料徴収システム開発運営費	200,199	前年度末までの支出(見込)額	令和4年度～令和7年度	79,472	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和10年度	120,727		県 債	—
						そ の 他	—
						一般財源	120,727
成績処理支援システム開発運営費	502,420	前年度末までの支出(見込)額	令和4年度～令和7年度	345,295	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和9年度	145,540		県 債	—
						そ の 他	—
						一般財源	145,540
中等教育学校入学者選拔出願システム開発運営費	11,565	前年度末までの支出(見込)額	令和6年度～令和7年度	3,644	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和10年度	6,327		県 債	—
						そ の 他	—
						一般財源	6,327
入学者選拔出願システム開発運営費	221,185	前年度末までの支出(見込)額	令和5年度～令和7年度	155,189	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和9年度	45,209		県 債	—
						そ の 他	4,523
						一般財源	40,686

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
高等学校空調機器整備費	3,355,066	前年度末までの支出(見込)額	平成24年度～令和7年度	2,113,068	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和10年度	1,241,998		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		1,241,998
高等学校施設整備工事関連費	7,600	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和9年度	7,600		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		7,600
特別支援教育就学奨励費システム運営費	6,429	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和10年度	6,429		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		6,429
県立図書館研究個室予約管理システム開発運営費	4,832	前年度末までの支出(見込)額	令和6年度～令和7年度	2,050	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和11年度	2,782		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		2,782
県立図書館整備工事推進費	990	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和9年度	990		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		990
県立図書館前川國男館初度調弁費	450,878	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和9年度	450,878		県 債	205,000
						そ の 他	—
					一般財源		245,878
県立図書館前川國男館改修工事推進費	52,089	前年度末までの支出(見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出予定額	令和8年度～令和9年度	52,089		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		52,089

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
図書館情報ネットワークシステム開発運営費	592,458	前年度末までの支出 (見込)額	令和7年度	96,148	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和12年度	416,020		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		416,020
近代美術館特定事業費	18,561,000	前年度末までの支出 (見込)額	平成13年度 ～ 令和7年度	9,846,486	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和14年度	8,714,514		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		8,714,514
同上	53,921	前年度末までの支出 (見込)額		—	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和9年度	53,921		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		53,921
収蔵品データ管理システム開発運営費	16,125	前年度末までの支出 (見込)額	令和4年度 ～ 令和7年度	10,978	特定財源	国庫支出金	—
		当該年度以降の支出 予定額	令和8年度 ～ 令和9年度	2,508		県 債	—
						そ の 他	—
					一般財源		2,508

【議案（条例その他） 定県第27号議案】
 【議案（条例その他） 定県第34号議案】

VI 神奈川県職員定数条例の一部を改正する条例等の概要【教育委員会関係】

1 教育関係職員定数一覧

区 分		8年度 条例定数	7年度 条例定数	増 減 員	増減員内訳			
					校 長 教諭等	実 習 助手等	事 務 職員等	事務局 職 員
神奈川県職員定数条例	教 育 委 員 会 (学校以外の教育機関を 含む。)	人 863	人 833	人 30	人 -	人 -	人 -	人 30
	教育委員会 の所管に属する学校							
	校 長 及 び 教 員	12,006	12,076	△70	△63	△7	-	-
	そ の 他 の 職 員	1,047	1,056	△9	-	-	△9	-
	小 計	13,053	13,132	△79	△63	△7	△9	-
	(校種別内訳)							
	高 等 学 校 等	9,329	9,441	△112	△99	△7	△6	-
特 別 支 援 学 校	3,724	3,691	33	36	0	△3	-	
市町村立学校職員定数条例								
小 学 校	9,836	9,775	61	75	-	△14	-	
中 学 校	5,724	5,610	114	107	-	7	-	
特 別 支 援 学 校	183	196	△13	△10	-	△3	-	
高 等 学 校 (定時制)	19	19	0	0	-	-	-	
小 計	15,762	15,600	162	172	-	△10	-	
合 計	29,678	29,565	113	109	△7	△19	30	

(注) 「校長及び教員」：(校長教諭等) 校長・副校長・教頭・総括教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭
 (実習助手等) 実習助手・寄宿舎指導員

「その他の職員」：(事務職員等) 事務職員・学校栄養職員・技術職員(船員)・技能職員

2 学校種別、児童・生徒数、学級数推計

(1) 神奈川県職員定数条例

区 分		学校数	児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数			
			普通学級	特別支援学級	計	普通学級	特別支援学級	計	
中 等 教 育 立 学 校	7年度	2	1,882	-	1,882	48	-	48	
	8年度	2	1,883	-	1,883	50	-	50	
	比 較	0	1	-	1	2	-	2	
県 立 高 等 学 校	全 日 制	7年度	131	105,389	-	105,389	2,852	-	2,852
		8年度	130	103,591	-	103,591	2,820	-	2,820
		比 較	△1	△1,798	-	△1,798	△32	-	△32
	定 時 制	7年度	20	2,703	-	2,703	224	-	224
		8年度	20	2,597	-	2,597	212	-	212
		比 較	0	△106	-	△106	△12	-	△12
	通 信 制	7年度	2	4,299	-	4,299	-	-	-
		8年度	2	4,491	-	4,491	-	-	-
		比 較	0	192	-	192	-	-	-
区 分		学校数	幼 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数			
			幼・小中学部	高 等 部	計	幼・小中学部	高 等 部	計	
特 別 支 援 立 学 校	7年度	29	2,757	3,564	6,321	862	712	1,574	
	8年度	29	2,810	3,620	6,430	865	728	1,593	
	比 較	0	53	56	109	3	16	19	

(2) 市町村立学校職員定数条例

区 分		学校数	児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数			
			普通学級	特別支援学級	計	普通学級	特別支援学級	計	
公 立 小 学 校	7年度	324	138,648	6,847	145,495	4,963	1,360	6,323	
	8年度	324	134,804	7,362	142,166	4,861	1,440	6,301	
	比 較	0	△3,844	515	△3,329	△102	80	△22	
公 立 中 学 校	7年度	176	70,958	2,862	73,820	2,056	589	2,645	
	8年度	176	69,292	3,042	72,334	2,092	608	2,700	
	比 較	0	△1,666	180	△1,486	36	19	55	
市 立 高 等 学 校	定 時 制	7年度	1	173	-	173	8	-	8
		8年度	1	171	-	171	8	-	8
		比 較	0	△2	-	△2	0	-	0
区 分		学校数	幼 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数			
			幼・小中学部	高 等 部	計	幼・小中学部	高 等 部	計	
特 市 支 援 立 学 校	7年度	3	187	45	232	65	13	78	
	8年度	3	183	39	222	62	10	72	
	比 較	0	△4	△6	△10	△3	△3	△6	

Ⅶ 令和7年度2月補正予算（その1）の内容【教育委員会関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内訳 科目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説明
				特定財源			一般財源	
				国庫支出金	県債	その他		
(款) 教育費	355,863,353	△8,173,308	347,690,045	415,605	△1,364,000	△2,176,151	△5,048,762	
(項) 教育総務費	40,815,724	△2,986,864	37,828,860	△223,969	△643,000	△598,740	△1,521,155	給与費 △658,737 教育施設各所営繕費 △723,813 GIGAスクール構想推進事業費 △536,980 高校生等奨学給付金事業費 △250,000 働き方改革推進事業費 △143,860
(項) 小学校費	90,344,157	-	90,344,157	647,996	-	3,020	△651,016	給与費 財源更正
(項) 中学校費	51,003,048	-	51,003,048	363,064	-	1,610	△364,674	給与費 財源更正
(項) 高等学校費	123,914,395	△3,826,837	120,087,558	△348,306	△738,000	△1,412,476	△1,328,055	給与費 △1,162,290 県立高校改革事業費 △799,858 高等学校施設整備工事費 △786,655 公立高等学校就学支援事業費 △577,920 維持運営費 △268,369
(項) 特別支援学校費	43,353,296	△1,056,360	42,296,936	△8,511	42,000	△151,011	△938,838	給与費 △723,146 特別支援学校情報教育推進費 △150,340 就学奨励費 △76,160 維持運営費 △56,314
(項) 社会教育費	5,908,890	△288,616	5,620,274	△14,669	△25,000	△18,554	△230,393	県立図書館費 △122,717 歴史博物館費 △64,477 地域教育力強化推進事業費 △29,269
(項) 保健体育費	523,843	△14,631	509,212	-	-	-	△14,631	児童生徒等健康診断費 △8,152 学校環境衛生対策費 △6,479
教育委員会 計	355,863,353	△8,173,308	347,690,045	415,605	△1,364,000	△2,176,151	△5,048,762	

Ⅷ 令和7年度一般会計2月補正予算（その1）給与費明細書について【教育委員会関係】

1 総括

(1) 常勤職員

区分	職員数 (人)	給 与 費			共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
補正後	29,354	124,232,575	92,358,061	216,590,636	41,579,564	258,170,200	
補正前	29,354	125,740,391	92,726,060	218,466,451	42,265,311	260,731,762	
比 較	0	△1,507,816	△367,999	△1,875,815	△685,747	△2,561,562	

職員手当の内訳	区 分	地域手当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	退 職 手 当 (千円)
	補正後	16,151,667	1,068,876	30,167,447	24,928,644	6,251,695
	補正前	16,175,995	1,068,876	30,275,315	24,958,546	6,457,596
	比 較	△24,328	0	△107,868	△29,902	△205,901

(2) 会計年度任用職員

区分	職員数 (人)	給 与 費			共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	期 末 手 当 (千円)	計 (千円)			
補正後	3,652	10,962,549	2,969,915	13,932,464	1,617,665	15,550,129	
補正前	3,652	10,962,549	3,009,872	13,972,421	1,654,182	15,626,603	
比 較	0	0	△39,957	△39,957	△36,517	△76,474	

2 給料及び職員手当の増減額の明細

(教育職員)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円 △1,507,816	その他の増 減分	千円 △1,507,816	執行残分	
職員手当	△367,999	その他の増 減分	△367,999	執行残分	

Ⅸ 令和7年度一般会計2月補正予算（その1）継続費について【教育委員会関係】

継続費についての前前年度末までの支出額、前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の進行状況等に関する調書

(変更)

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	継 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率 %	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳									一 般 財 源
				特 定 財 源									
				国 庫 支 出 金	県 債	そ 他							
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
1 教育総務費 足柄ふれあいの村浄化槽設備改修工事費	6	補正前額	94,000	-	-	-	94,000	-	10,240	-	10,240	-	7
		補正額	-	-	-	-	-						
		補正後額	94,000	-	-	-	94,000						
	7	補正前額	130,000	-	-	-	130,000	-	-	135,760	135,760	-	93
		補正額	△78,000	-	-	-	△78,000						
		補正後額	52,000	-	-	-	52,000						
	計	補正前額	224,000	-	-	-	224,000	-	10,240	135,760	146,000	-	100
		補正額	△78,000	-	-	-	△78,000						
		補正後額	146,000	-	-	-	146,000						
	11 教育費	7	補正前額	49,000	-	36,000	13,000	-	-	-	49,000	49,000	-
補正額			-	2,424	△2,000	△424	-						
補正後額			49,000	2,424	34,000	12,576	-						
8		補正前額	196,000	-	147,000	-	49,000	-	-	-	-	196,000	-
		補正額	-	23,333	△18,000	43,667	△49,000						
		補正後額	196,000	23,333	129,000	43,667	-						
計		補正前額	245,000	-	183,000	13,000	49,000	-	-	49,000	49,000	196,000	20
		補正額	-	25,757	△20,000	43,243	△49,000						
		補正後額	245,000	25,757	163,000	56,243	-						

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 度 ま の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	継 続 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
4 高等学校費 保土ヶ谷高校 整備工事費 (第2期)	6	補正前額	169,000	-	169,000	-	-	-	-	-	-	-	14	
		補正額	-	-	-	-	-	-	72,150	-	72,150	-		
		補正後額	169,000	-	169,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前額	413,000	-	413,000	-	-	-	-	-	-	-	86	
		補正額	△55,000	-	△56,000	-	1,000	-	-	454,850	454,850	-		
		補正後額	358,000	-	357,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前額	582,000	-	582,000	-	-	-	-	-	-	-	100	
		補正額	△55,000	-	△56,000	-	1,000	-	72,150	454,850	527,000	-		
		補正後額	527,000	-	526,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
11 教育費	6	補正前額	141,000	-	141,000	-	-	-	-	-	-	-	16	
		補正額	-	-	-	-	-	-	58,730	-	58,730	-		
		補正後額	141,000	-	141,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前額	252,000	-	252,000	-	-	-	-	-	-	-	84	
		補正額	△20,000	-	△21,000	-	1,000	-	-	314,270	314,270	-		
		補正後額	232,000	-	231,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前額	393,000	-	393,000	-	-	-	-	-	-	-	100	
		補正額	△20,000	-	△21,000	-	1,000	-	58,730	314,270	373,000	-		
		補正後額	373,000	-	372,000	-	1,000	-	-	-	-	-		

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 度 ま の 支 出 額	前 年 度 ま で の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
4 高等学校費 新羽高校整備 工事費	6	補正前 の額	165,000	-	165,000	-	-	-	122,425	-	122,425	-	23	
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正後 の額	165,000	-	165,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
	7	補正前 の額	382,000	-	382,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正 の額	△19,000	-	△20,000	-	1,000	-	-	405,575	405,575	-	77	
		補正後 の額	363,000	-	362,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	
	計	補正前 の額	547,000	-	547,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正 の額	△19,000	-	△20,000	-	1,000	-	122,425	405,575	528,000	-	100	
		補正後 の額	528,000	-	527,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	
11 教育費	6	補正前 の額	178,000	-	178,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	113,175	-	113,175	-	30	
		補正後 の額	178,000	-	178,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
	7	補正前 の額	247,000	-	247,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正 の額	△46,000	-	△47,000	-	1,000	-	-	265,825	265,825	-	70	
		補正後 の額	201,000	-	200,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	
	計	補正前 の額	425,000	-	425,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正 の額	△46,000	-	△47,000	-	1,000	-	113,175	265,825	379,000	-	100	
		補正後 の額	379,000	-	378,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 年 度 末 ま の 支 出 額	前 年 度 ま の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
4 高等学校費 田奈高校整備 工事費（第3 期）	6	補正前 の額	143,000	-	143,000	-	-	-	-	-	-	-	14	
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	60,000	-	60,000	-		
		補正後 の額	143,000	-	143,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前 の額	348,000	-	348,000	-	-	-	-	-	-	-	86	
		補正 の額	△63,000	-	△64,000	-	1,000	-	-	368,000	368,000	-		
		補正後 の額	285,000	-	284,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	491,000	-	491,000	-	-	-	-	-	-	-	100	
		補正 の額	△63,000	-	△64,000	-	1,000	-	60,000	368,000	428,000	-		
		補正後 の額	428,000	-	427,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
11 教育費	6	補正前 の額	415,000	-	415,000	-	-	-	-	-	-	-	8	
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	181,260	-	181,260	-		
		補正後 の額	415,000	-	415,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前 の額	2,080,000	-	2,080,000	-	-	-	-	-	-	-	92	
		補正 の額	△104,000	284,254	△389,000	-	746	-	-	2,209,740	2,209,740	-		
		補正後 の額	1,976,000	284,254	1,691,000	-	746	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	2,495,000	-	2,495,000	-	-	-	-	-	-	-	100	
		補正 の額	△104,000	284,254	△389,000	-	746	-	181,260	2,209,740	2,391,000	-		
		補正後 の額	2,391,000	284,254	2,106,000	-	746	-	-	-	-	-		

款 項 事 業 名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 年 度 末 ま の 支 出 額	前 年 度 ま の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	該 年 度 末 ま の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
4 高等学校費 生田東高校整備工事費(第2期)	6	補正前額	212,000	-	212,000	-	-	-	-	90,550	-	90,550	-	17
		補正額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		補正後額	212,000	-	212,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	補正前額	378,000	-	378,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		補正額	△42,000	-	△43,000	-	1,000	-	-	457,450	457,450	-	-	83
		補正後額	336,000	-	335,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	-
	計	補正前額	590,000	-	590,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		補正額	△42,000	-	△43,000	-	1,000	-	-	90,550	457,450	548,000	-	100
		補正後額	548,000	-	547,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	-
11 教育費 4 高等学校費 相模原城山高校整備工事費(第3期)	6	補正前額	235,000	-	235,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		補正額	-	-	-	-	-	-	-	100,420	-	100,420	-	16
		補正後額	235,000	-	235,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	補正前額	405,000	-	405,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		補正額	-	-	△1,000	-	1,000	-	-	-	539,580	539,580	-	84
		補正後額	405,000	-	404,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	-
	計	補正前額	640,000	-	640,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		補正額	-	-	△1,000	-	1,000	-	-	100,420	539,580	640,000	-	100
		補正後額	640,000	-	639,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-	-

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 年 度 末 ま の 支 出 額	前 年 度 ま の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	該 年 度 末 ま の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
4 高等学校費 上溝南高校整備 工事費(第2期)	6	補正前 の額	138,000	-	138,000	-	-	-	-	-	-	-	15	
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	58,570	-	58,570	-		
		補正後 の額	138,000	-	138,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前 の額	299,000	-	299,000	-	-	-	-	-	-	-	-	85
		補正 の額	△58,000	-	△59,000	-	1,000	-	-	320,430	320,430	-		
		補正後 の額	241,000	-	240,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	437,000	-	437,000	-	-	-	-	-	-	-	-	100
		補正 の額	△58,000	-	△59,000	-	1,000	-	58,570	320,430	379,000	-		
		補正後 の額	379,000	-	378,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
11 教育費	6	補正前 の額	116,000	-	116,000	-	-	-	-	-	-	-	-	13
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	49,210	-	49,210	-		
		補正後 の額	116,000	-	116,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前 の額	317,000	-	317,000	-	-	-	-	-	-	-	-	87
		補正 の額	△44,000	-	△45,000	-	1,000	-	-	339,790	339,790	-		
		補正後 の額	273,000	-	272,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	433,000	-	433,000	-	-	-	-	-	-	-	-	100
		補正 の額	△44,000	-	△45,000	-	1,000	-	49,210	339,790	389,000	-		
		補正後 の額	389,000	-	388,000	-	1,000	-	-	-	-	-		

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 年 度 末 ま の 支 出 額	前 年 度 ま の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
4 高等学校費 上鶴間高校整備 工事費(第3期)	6	補正前 の額	208,000	-	208,000	-	-	-	-	-	-	-	28	
		補 正 の 額	-	-	-	-	-	-	131,130	-	131,130	-		
		補正後 の額	208,000	-	208,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前 の額	447,000	-	447,000	-	-	-	-	-	-	-	72	
		補 正 の 額	△194,000	-	△195,000	-	1,000	-	-	329,870	329,870	-		
		補正後 の額	253,000	-	252,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	655,000	-	655,000	-	-	-	-	-	-	-	100	
		補 正 の 額	△194,000	-	△195,000	-	1,000	-	131,130	329,870	461,000	-		
		補正後 の額	461,000	-	460,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
11 教育費 4 高等学校費 海洋科学高校 部室棟整備工 事費	7	補正前 の額	154,000	-	115,000	-	39,000	-	-	-	-	-	47	
		補 正 の 額	-	-	-	-	-	-	-	154,000	154,000	-		
		補正後 の額	154,000	-	115,000	-	39,000	-	-	-	-	-		
	8	補正前 の額	102,000	-	76,000	-	26,000	-	-	-	-	-	-	
		補 正 の 額	73,000	-	55,000	-	18,000	-	-	-	-	175,000		
		補正後 の額	175,000	-	131,000	-	44,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	256,000	-	191,000	-	65,000	-	-	-	-	-	47	
		補 正 の 額	73,000	-	55,000	-	18,000	-	-	154,000	154,000	175,000		
		補正後 の額	329,000	-	246,000	-	83,000	-	-	-	-	-		

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 年 度 末 ま の 支 出 額	前 年 度 ま の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%		
4 高等学校費 小田原城北工 業高校整備工 事費（第3 期）	6	補正前 の額	203,000	-	203,000	-	-	-	-	-	-	-	41	
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	103,990	-	103,990	-		
		補正後 の額	203,000	-	203,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前 の額	101,000	-	101,000	-	-	-	-	-	-	-	59	
		補正 の額	△49,000	-	△50,000	-	1,000	-	-	151,010	151,010	-		
		補正後 の額	52,000	-	51,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	304,000	-	304,000	-	-	-	-	-	-	-	100	
		補正 の額	△49,000	-	△50,000	-	1,000	-	103,990	151,010	255,000	-		
		補正後 の額	255,000	-	254,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
11 教育費 4 高等学校費 厚木高校整備 工事費（第2 期）	6	補正前 の額	93,000	-	93,000	-	-	-	-	-	-	-	15	
		補正 の額	-	-	-	-	-	-	38,500	-	38,500	-		
		補正後 の額	93,000	-	93,000	-	-	-	-	-	-	-		
	7	補正前 の額	196,000	-	196,000	-	-	-	-	-	-	-	85	
		補正 の額	△26,000	-	△27,000	-	1,000	-	-	224,500	224,500	-		
		補正後 の額	170,000	-	169,000	-	1,000	-	-	-	-	-		
	計	補正前 の額	289,000	-	289,000	-	-	-	-	-	-	-	100	
		補正 の額	△26,000	-	△27,000	-	1,000	-	38,500	224,500	263,000	-		
		補正後 の額	263,000	-	262,000	-	1,000	-	-	-	-	-		

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 末 で 支 出 額	前 年 度 末 ま の 支 出 額	前 年 度 ま の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	継 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳										一 般 財 源
				特 定 財 源										
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他								
11 教育費 5 特別支援学 校費 川崎南部方面 特別支援学校 新築工事設計 費	6	補正前 の 額	千円 60,100	千円 -	千円 45,000	千円 -	千円 15,100	千円 -	千円 14,730	千円 -	千円 14,730	千円 -	% 6	
		補 正 の 額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		補正後 の 額	60,100	-	45,000	-	15,100							
	7	補正前 の 額	222,700	-	167,000	-	55,700							
		補 正 の 額	△29,100	-	△22,000	-	△7,100	-	-	238,970	238,970	-	94	
		補正後 の 額	193,600	-	145,000	-	48,600							
	計	補正前 の 額	282,800	-	212,000	-	70,800							
		補 正 の 額	△29,100	-	△22,000	-	△7,100	-	14,730	238,970	253,700	-	100	
		補正後 の 額	253,700	-	190,000	-	63,700							
11 教育費 5 特別支援学 校費 湘南方面特別 支援学校整備 工事設計費	6	補正前 の 額	92,600	-	69,000	-	23,600							
		補 正 の 額	-	-	-	-	-	-	27,780	-	27,780	-	28	
		補正後 の 額	92,600	-	69,000	-	23,600							
	7	補正前 の 額	28,400	-	21,000	-	7,400							
		補 正 の 額	△21,300	-	△16,000	-	△5,300	-	-	71,920	71,920	-	72	
		補正後 の 額	7,100	-	5,000	-	2,100							
	計	補正前 の 額	121,000	-	90,000	-	31,000							
		補 正 の 額	△21,300	-	△16,000	-	△5,300	-	27,780	71,920	99,700	-	100	
		補正後 の 額	99,700	-	74,000	-	25,700							

款 項 事業名	全 体 計 画						前 年 度 末 ま で の 支 出 額	前 年 度 末 ま で の 支 出 額 (見込)額	当 該 年 度 支 出 予 定 額	当 該 年 度 末 ま で の 支 出 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	繼 続 費 の 総 額 に 対 す る 進 捗 率	
	年 度	区 分	年 割 額	左の財源内訳									一 般 財 源
				特 定 財 源									
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他							
11 教育費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	
6 社会教育費 県立図書館収 蔵館改修工事 費	5	補正前 の額	205,000	-	153,000	45,000	7,000	51,698	51,698	-	51,698	-	2
		補正 の額	-	-	-	-	-						
		補正後 の額	205,000	-	153,000	45,000	7,000						
	6	補正前 の額	1,252,000	-	939,000	313,000	-	-	1,375,679	-	1,375,679	-	44
		補正 の額	-	-	-	-	-						
		補正後 の額	1,252,000	-	939,000	313,000	-						
	7	補正前 の額	1,730,000	-	1,297,000	-	433,000	-	-	1,695,623	1,695,623	-	54
		補正 の額	△64,000	-	△48,000	-	△16,000						
		補正後 の額	1,666,000	-	1,249,000	-	417,000						
	計	補正前 の額	3,187,000	-	2,389,000	358,000	440,000	51,698	1,427,377	1,695,623	3,123,000	-	100
		補正 の額	△64,000	-	△48,000	-	△16,000						
		補正後 の額	3,123,000	-	2,341,000	358,000	424,000						
11 教育費 6 社会教育費 歴史博物館エ レベーター改 修工事費	6	補正前 の額	7,000	-	5,000	-	2,000	-	3,019	-	3,019	-	2
		補正 の額	-	-	-	-	-						
		補正後 の額	7,000	-	5,000	-	2,000						
	7	補正前 の額	182,000	-	136,000	-	46,000	-	-	129,981	129,981	-	98
		補正 の額	△56,000	-	△42,000	-	△14,000						
		補正後 の額	126,000	-	94,000	-	32,000						
	計	補正前 の額	189,000	-	141,000	-	48,000	-	3,019	129,981	133,000	-	100
		補正 の額	△56,000	-	△42,000	-	△14,000						
		補正後 の額	133,000	-	99,000	-	34,000						

【議案（令和7年度予算） 定県第175号議案】

X 令和7年度一般会計2月補正予算（その1）繰越明許費について【教育委員会関係】

(追加)

(単位 千円)

款	項	事業名	金額
11 教育費			2,453,053
	1 教育総務費		986,412
		教育施設各所営繕費	571,354
		学校施設長寿命化対策費	415,058
	4 高等学校費		1,175,531
		高等学校施設整備工事費	101,900
		高等学校施設整備工事設計調査費	36,588
		高等学校施設整備工事関連費	1,037,043
	5 特別支援学校費		291,110
		特別支援学校施設整備費	291,110

(変更)

(単位 千円)

款	項	事業名	補正前	補正後
			金額	金額
11 教育費	1 教育総務費	教育施設環境整備費	551,000	629,774

X I 令和7年度2月補正予算（その2）の内容【教育委員会関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内訳 科目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説明
				特定財源			一般財源	
				国庫支出金	県債	その他		
(款) 教育費	347,690,045	9,419,227	357,109,272	9,419,227	-	-	-	
(項) 教育総務費	37,828,860	9,359,227	47,188,087	9,359,227	-	-	-	公立学校情報機器整備基金積立金 9,359,227
(項) 小学校費	90,344,157	-	90,344,157	-	-	-	-	
(項) 中学校費	51,003,048	-	51,003,048	-	-	-	-	
(項) 高等学校費	120,087,558	60,000	120,147,558	60,000	-	-	-	高等学校等教育改革促進基金積立金 60,000
(項) 特別支援学校費	42,296,936	-	42,296,936	-	-	-	-	
(項) 社会教育費	5,620,274	-	5,620,274	-	-	-	-	
(項) 保健体育費	509,212	-	509,212	-	-	-	-	
教育委員会 計	347,690,045	9,419,227	357,109,272	9,419,227	-	-	-	

XⅡ 令和7年度一般会計2月補正予算（その2）歳出の事業【教育委員会関係】

1 11款 教育費 1項 教育総務費

- ・ 公立学校情報機器整備基金積立金 9,359,227千円

G I G Aスクール構想の推進に向け、市町村立小・中・特別支援学校等における1人1台端末等の情報機器を計画的に更新するため、資金を基金に積み立てる。

2 11款 教育費 4項 高等学校費

- ・ 高等学校等教育改革促進基金積立金 60,000千円

国が策定する高校教育改革に関する基本方針に沿って、改革を先導する拠点のパイロットケースを創出するため、神奈川県高等学校等教育改革促進基金を設置し、資金を基金に積み立てる。

【議案（令和7年度予算 その2） 定県第207号議案】

XⅢ 令和7年度一般会計2月補正予算（その2）繰越明許費について
【教育委員会関係】

（追 加）

（単位 千円）

款	項	事業名	金額
11 教育費			348,100
	1 教育総務費		348,100
		公立学校情報機器整備基金積立金	348,100

XIV 神奈川県高等学校等教育改革促進基金条例の概要

1 制定の趣旨

神奈川県高等学校等教育改革促進基金の設置、管理及び処分に関し、本条例を制定するものである。

2 制定の内容

(1) 趣旨（第1条）

この条例は、地方自治法第241条第1項及び第8項の規定に基づき、神奈川県高等学校等教育改革促進基金の設置、管理及び処分に関し必要な事項を定めるものとする。

(2) 設置（第2条）

県は、公立の高等学校等における教育の改革を推進する事業のために国から交付される高等学校等教育改革促進事業費補助金を積み立てるため、神奈川県高等学校等教育改革促進基金（以下「基金」という。）を設置する。

(3) 積立額（第3条）

基金に積み立てる額は、予算において定める額とする。

(4) 運用（第4条）

基金に属する現金は、最も確実かつ有利な金融機関への預金、有価証券の保有その他の方法により運用するものとする。

(5) 繰替運用（第5条）

知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(6) 運用益金の処理（第6条）

基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して基金に編入するものとする。

(7) 処分（第7条）

基金は、第2条の事業に要する経費に充てる場合に限り、これを処分することができる。

(8) 委任（第8条）

この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、知事が定める。

3 施行期日
公布の日

【議案（令和7年度 条例その他） 定県第199号議案】

X V 湘南方面特別支援学校（仮称）プール棟他新築及び本館他改修工事
（建築－第1工区）請負契約の内容

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 工 事 名 称 | 湘南方面特別支援学校（仮称）プール棟他新築及び
本館他改修工事（建築－第1工区） |
| 2 | 工 事 場 所 | 藤沢市亀井野2547－4他2筆 |
| 3 | 請負契約者名 | 渡辺組・見上工業特定建設工事共同企業体
代表者 株式会社渡辺組
代表取締役 渡 邊 一 郎 |
| 4 | 請負契約金額 | 8億9,162万2,336円 |
| 5 | 工事着手年月日 | 議会の議決に付すべき事件等に関する条例第2条
の規定による議会の議決があった日から7日以内 |
| 6 | 工事完成予定年月日 | 令和9年10月29日 |

【議案（令和7年度 条例その他） 定県第200号議案】

XVI 元野庭高校雨水地下貯留施設設置工事請負契約変更の内容

- 1 工 事 名 称 元野庭高校雨水地下貯留施設設置工事
- 2 工 事 場 所 横浜市港南区野庭町1660番地
- 3 請負契約者名 馬淵・新栄特定建設工事共同企業体
代表者 馬淵建設株式会社
代表取締役 馬 淵 圭 雄
- 4 変 更 の 理 由 軟弱地盤による地盤改良工事の追加に伴い、工事請負契約を変更する。
- 5 変 更 の 内 容 請負契約金額
(変更前) 6億3,392万1,200円
(変更後) 7億5,586万6,100円